

第79回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和4年度第3回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会	資料 2-3-2
2022（令和4）年5月13日	

新型コロナワクチン接種後の死亡として報告された事例の概要

（スパイクバックス筋注、武田薬品工業株式会社）

1. 報告状況

- 前回の集計対象期間（3月20日）以降、スパイクバックス筋注の副反応疑い報告において、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が20件増加し（うち、3回目接種後の事例の増加は19件）^{※1}、令和3年5月22日から令和4年4月17日までに報告された死亡事例は計140件（うち、3回目接種後の事例は70件）^{※2}となった（別紙1、2）。

※1 製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。増加数は取り下げ数を含めた数値であるため、取り下げ状況によっては、3回目接種後の副反応疑い事例の増加数が1～3回目接種後の報告の増加数を上回ることや、累計報告件数が前回の集計期間時から減少することがある。

※2 4月17日までの調査において他の新型コロナワクチン（コミナティ筋注）の症例であることが明らかとなった1件は除外。別紙1の症例No（No. 1～141）と報告事例数（140件）は一致しない。

- なお、上記に加え、令和4年4月18日から令和4年4月29日までに、医療機関又は製造販売業者から死亡として報告された事例が6件（うち、3回目接種後の事例は5件）あった。

2. 専門家の評価

- 令和3年5月22日から令和4年4月17日までに報告された140事例を対象に、専門家の評価を実施（別紙1）。評価結果は、以下のとおり。

因果関係評価結果（公表記号）	件数
α（ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの）	0件
β（ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの）	1件
γ（情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの）	139件

(参考1) 報告件数 (令和3年5月22日～令和4年4月17日)

(1) 接種回数^{注1}別評価結果

	総数			
		α	β	γ
1回目	27	0	1	26
2回目	37	0	0	37
3回目	70	0	0	70
接種回数不明	6	0	0	6

注1：1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。

(参考2) 報告頻度 (令和3年5月22日～令和4年4月17日)

(1) 接種回数別報告頻度

接種回数	報告件数／推定接種回数 ^{注1}	100万回あたりの報告件数
1回目	27件／16,378,723回接種	1.6件
2回目	37件／16,204,059回接種	2.3件
3回目	70件／26,913,904回接種	2.6件
合計 ^{注2}	140件／59,496,686回接種	2.4件

注1：推定接種回数（首相官邸Webサイト（4月20日時点掲載データ参照））。推定接種回数については、集計期間に計上された推定接種回数の差分により概算しているため、1回目（又は2回目）推定接種回数より2回目（又は3回目）推定接種回数が上回ることがある。

注2：「合計」の「報告件数」には、接種回数が不明なものも含む。

【別紙1】

新型コロナワクチン(スパイクバックス筋注、武田薬品工業株式会社)接種後に死亡として報告された事例の一覧(令和3年5月22日から令和4年4月29日までの報告分)

★評価記号
 α:「ワクチンと死亡との因果関係が否定できないもの」
 原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となったことが否定できない症例
 β:「ワクチンと死亡との因果関係が認められないもの」
 原疾患との関係、薬理学的な観点や時間的な経過などの要素を勘案し、医学・薬学的観点から総合的に判断し、ワクチン接種が、事象発現の原因となつたと認められない症例
 γ:「情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できないもの」

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ^{注2}	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
1	94歳	男	2021年6月8日	2021年6月9日	不明	1回目	不明 [※] →合併症:肝細胞がん、C型慢性肝炎、投心症、心筋梗塞 併用薬:エフィエント、タケキャブ、エリキュース、カルベジロール、アジルハ、トラスネスト、シムネンピリン、ドタバスタチン、エビテラゾール、イコサペンチル、エチル、シヤチエンタンス、ニコランジル、インソルビド、ウルソデキオキコール ※製造販売業者のくすり相談窓口を適した接接種者の家族からの報告内容に基づく。 (~8/25の情報に基づく)	くも膜下出血 左硬膜下血腫 脳内血腫 (~8/25の情報に基づく)	くも膜下出血 硬膜下血腫 脳血腫	不明 [※] 一頭部CT (~8/25の情報に基づく)	不明 [※]	不明 [※]	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
2	55歳	男	2021年6月26日	2021年6月27日	3002181	1回目	無 一産血圧 (~10/10の情報に基づく)	急性大動脈解離	大動脈解離	死亡時画像診断	関連なし	有(急性大動脈解離)	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
3	71歳	男	2021年6月9日	2021年6月10日	不明 →3002180 (~8/40の情報に基づく)	1回目	高血圧、大腸ポリープ、認知症	冠状動脈硬化症に続発した虚血性心疾患	冠動脈硬化症 心筋虚血	死亡時画像診断 (全身CT)	関連なし	有(死体検案の結果冠状動脈硬化症に続発した虚血性心疾患と診断)	γ	多因子あり ※~3/18から変更なし。	γ	多因子あり ※~4/13から変更なし。	-	-
4	60歳	女	2021年7月7日	2021年7月8日	3002337	1回目	若年性アルツハイマー病	脳嚙性肺炎 敗血症	脳嚙性肺炎 敗血症	不明	評価不能	有(敗血症、脳嚙性肺炎、若年性アルツハイマー型認知症)	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
5	53歳	男	2021年7月8日	2021年7月13日	3003190	1回目	予診票では、高血圧の現病歴あり 2020/11/12の健康診断の記録では、高血圧(カルチサルタン8mg)、脂質異常症(アトルバスタチン10mg)の記載あり	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	有(くも膜下出血)	γ	情報不足、評価不可 ※~3/18から変更なし。	γ	情報不足、評価不可 ※~4/13から変更なし。	-	-
6	32歳	男	2021年7月12日	2021年7月13日	不明	2回目	予診票が手元がないため詳細は不明。以下家族からの情報として、アレルギー歴なし。既往歴として不整脈(高校生のとき機診で指摘されたが、その後の精密検査では特に問題なし)、気胸(25歳頃)	不明	不明	死亡時画像診断 (全身CT)、解剖	評価不能	有(当院の死亡後CT検査では死因に至るような画像上の異常所見なし。司法解剖でも明らか死因は不詳とのことであった)	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
7	50歳	男	2021年7月22日	不明(2021年7月22日夜～25日) →2021年7月23日 (～10/1の情報に基づく)	3002617	1回目	高血圧(150台/80台)、高脂血症が2020年夏の健康診断で指摘されたが通院歴はなし。ヘリコバクター・ピロリ感染、萎縮性胃炎。 (～10/1の情報に基づく)	不明 →心臓疾患の疑い (～10/1の情報に基づく)	心臓塞	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(2021/7/26自宅にて死亡を発見)	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～3/18から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
8	57歳	男	2021年7月30日	2021年7月31日	3004229	2回目	特発性拡張型心筋症(1999年診断)	急性心臓死	心臓死	死亡時画像診断(CT)	評価不能	有(致死的不整脈が起きた可能性はある)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
9	61歳	男	2021年7月8日	2021年7月24日	不明 →3002618 (～10/22の情報に基づく)	1回目	肺癌(術後)、心房細動、耐糖能障害、アトピー性皮膚炎、膵臓生体手術 (～8/25の情報に基づく)	うっ血性心不全 肺癌	うっ血性心不全 状態悪化	検査	評価不能	無	β	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	β	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
10	86歳	男	2021年7月5日	2021年7月8日	不明	2回目	基礎疾患等は不明 7月6日に37.8℃の発熱があったが7日に解熱。 (～9/10の情報に基づく)	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
11	27歳	女	2021年8月2日	2021年8月2日	3004220	1回目	肥満体格、キウイフルーツのアレルギ ー	急性循環不全/急性心臓死の疑い	循環虚脱 心臓死	血液ガス分析、死亡時画像診断(全身CTで心拡大(特に右心系あり)、解剖/急性循環不全/急性心臓死の疑い、喉頭結膜にアレルギー所見あり) (～9/10の情報に基づく)	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
12	47歳	男	2021年8月3日	2021年8月9日	不明 →3004497 (～10/22の情報に基づく)	2回目	基礎疾患等は無症状 8月4日に寒熱出現の2時間後に不穏状態となった。発熱(38.3℃)、血小板減少あり。 併用薬:ロキソニン、ムコスタ、タリジエ、レクサプロ、アレロック (～12/24の情報に基づく)	横出血による脳ヘルニア疑い、血小板減少を伴う血拴症、急性壊死性脳症 (～12/24の情報に基づく)	脳ヘルニア 脳出血 脳症	髄液検査(細胞数増多なし)、血液検査一掃別(体幹部、四肢の出血斑、ワクチン部や注射部の着名な出血、血清陽性)、血液検査(血小板第4因子抗体陽性(EIA法)、CT、頭部MRI) (～12/24の情報に基づく)	評価不能 →関連あり (～10/22の情報に基づく)	無	γ	脳静脈洞には明らかな血栓は認めなかったものの、経過などからはTTSに伴う脳静脈血拴症も否定しきれない印象である。サイトカインストームなどによる急性脳症の可能性も考えられ、いずれにしても、特記すべき基礎疾患のない40代の方であり、ワクチン接種と死亡の因果関係を完全に否定することは出来ず、更なる情報の収集・解析が望まれる。 ※～3/18から変更なし。	γ	脳静脈洞には明らかな血栓は認めなかったものの、経過などからはTTSに伴う脳静脈血拴症も否定しきれない印象である。サイトカインストームなどによる急性脳症の可能性も考えられ、いずれにしても、特記すべき基礎疾患のない40代の方であり、ワクチン接種と死亡の因果関係を完全に否定することは出来ず、更なる情報の収集・解析が望まれる。 ※～4/13から変更なし。	-	-
13	57歳	男	2021年6月23日	2021年8月9日	不明	1回目	基礎疾患:免疫不全症、自己免疫性溶血性貧血(2016年、2021年7月上旬に再発し入院歴あり)、多中心キャスルマン病疑い、帯状疱疹、痔瘻、アトピー性皮膚炎 8月4日にHPV(8型)DNA量高値、6日に医療機関へ搬送。 (～9/10の情報に基づく)	自己免疫性溶血性貧血の再燃	状態悪化	血液検査	評価不能 →関連あり (～9/10の情報に基づく)	有(キャンピロバクター腸炎)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
14	不明	女	2021年7月2日	2021年7月24日	不明	1回目	不明 [※] ※製造販売業者のくすり相談窓口を達した被接種者の家族からの報告内容に基づく。	くも膜下出血 [※]	くも膜下出血	不明 [※]	関連なし [※]	不明 [※]	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹²⁾		
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No	
15	57歳	男	2021年7月29日	2021年7月31日	3004229	2回目	脊髄脊髄脊症、アルコール依存症疑い、アルコール性肝臓腫瘍 高血圧で降圧剤内服中 (～10/1の情報に基づく)	急性心不全	急性心不全	検視	評価不能	有(原発性アルドステロン症、肝機能異常、他)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-	
16	43歳	男	2021年8月9日	2021年8月17日	3003190	1回目	無	急性くも膜下出血	くも膜下出血	不明	評価不能	有(搬送先医療機関からの死亡報告のみで詳細不明)	γ	注射後5日目SAHそれ以前の情報不足 ※～3/18から変更なし。	γ	注射後5日目SAHそれ以前の情報不足 ※～4/13から変更なし。	-	-	
17	38歳	男	2021年8月15日	2021年8月18日	3004734	2回目	2021年7月18日COVID-19ワクチンモナナナ筋注、武田薬品工業株式会社Lot.3004228 8月16日に発熱があったが17日に解熱。	致死性不整脈	不整脈	解剖、血液検査、病理組織学的検査	評価不能	有(本屍の死因は致死性不整脈と考える。ワクチンの副反応の影響は不明である。)	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットである。剖検の結果、急性死が示唆されること、死因に影響を及ぼす損傷を認めず中毒学的にも異常を認めないことから死因は致死性不整脈と考える。報告されており、ワクチンの影響は不明とされている。致死性不整脈は確認されたものではなく除外診断であり、ワクチンと死亡との因果関係については評価不能である。使用ロットに異物混入があった場合には異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～3/18から変更なし。	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットである。剖検の結果、急性死が示唆されること、死因に影響を及ぼす損傷を認めず中毒学的にも異常を認めないことから死因は致死性不整脈と考える。報告されており、ワクチンの影響は不明とされている。致死性不整脈は確認されたものではなく除外診断であり、ワクチンと死亡との因果関係については評価不能である。使用ロットに異物混入があった場合には異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～4/13から変更なし。	-	-	
18	69歳	女	2021年8月6日	2021年8月7日	不明	2回目	無	不明	不明	不明	評価不能	不明							
18 —他の 新型コロナ ワクチン(コ ミナチイ) の事例(資 料1-3-1 No.1108) であるこ とが判明 したため 削除。 (～10/1 の情報に 基づく)																			
19	55歳	男	2021年6月29日	2021年7月1日	3002540	1回目	高血圧症、高脂血症、高尿酸血症、 心房細動、発作性頻拍症 内服:アイミクスHD1T、アロプリノール 100mg2T、イグザレルト15mg1T、 フレカイニド50mg4T分2、トリアゾラム 0.25mg	虚血性心疾患	心筋虚血	検案	評価不能	有(虚血性心疾患(死体検案書診断))	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-	
20	27歳	男	2021年6月28日	2021年8月3日	不明	1回目	高度の増幅弁閉鎖不全症(原因及び タイプは虚血性虚脱症(P2逸脱))、 心室性期外収縮、肩の脱臼、頸帯修 復、肘の損傷、足の損傷、足部手術 (～11/12の情報に基づく)	不明 —急性心筋炎	心筋炎	不明 —解剖、心エコー (～11/12の情報 に基づく)	評価不能 —関連あり (～11/12の情報 に基づく)	有(増幅弁閉鎖 不全症)	γ	剖検で心筋炎の確定診断がなされているため、心筋炎の診断自体は妥当と考えられる。従って、7/6の心室細動・心停止の原因の一つとしては、心筋炎の発症が時間的関連からは疑われる。その一方で、心拍再開後の心エコーにて認められた高度の増幅弁閉鎖不全症(MR)が、左房径の著明な拡大を伴っていたことから、MR自体はワクチン投与前より存在していた可能性も高。また原疾患・合併症・既往歴の欄に心室性期外収縮(PVC)の記載もあるため、心筋炎の発症が既存のMRやPVCの病態を悪化させ、心室細動・心停止に至った可能性も考えられる。実際、補助循環用ポンプカテーテル(Impella)離脱後の7/17の心エコーでは、左心系の高度な拡大は継続しているものの肉眼的なEFは45%程度と比較的保たれている(7/8よりは改善)ことから、8/3の多臓器不全・心停止は、心筋炎による低心機能(ポンプ失調)のみが原因とは積極的にには疑いにいと考える。併存病態の高度MRによる心不全の悪化も多臓器不全に寄与しているとも考えうる。ワクチン接種後8日目の発症ということから、ワクチンが原因である可能性は排除できないと考えるが、一方で得られている情報からは、ワクチンが原因であることを示唆する根拠は時間的関連性のみとも考えられる(ウイルス性による発症も否定はできない)ため、ワクチン接種が心筋炎の原因だと強く疑うことは困難と考える。 ※～3/18から変更なし。	γ	剖検で心筋炎の確定診断がなされているため、心筋炎の診断自体は妥当と考えられる。従って、7/6の心室細動・心停止の原因の一つとしては、心拍再開後の心エコーにて認められた高度の増幅弁閉鎖不全症(MR)が、左房径の著明な拡大を伴っていたことから、MR自体はワクチン投与前より存在していた可能性も高。また原疾患・合併症・既往歴の欄に心室性期外収縮(PVC)の記載もあるため、心筋炎の発症が既存のMRやPVCの病態を悪化させ、心室細動・心停止に至った可能性も考えられる。実際、補助循環用ポンプカテーテル(Impella)離脱後の7/17の心エコーでは、左心系の高度な拡大は継続しているものの肉眼的なEFは45%程度と比較的保たれている(7/8よりは改善)ことから、8/3の多臓器不全・心停止は、心筋炎による低心機能(ポンプ失調)のみが原因とは積極的にには疑いにいと考える。併存病態の高度MRによる心不全の悪化も多臓器不全に寄与しているとも考えうる。ワクチン接種後8日目の発症ということから、ワクチンが原因である可能性は排除できないと考えるが、一方で得られている情報からは、ワクチンが原因であることを示唆する根拠は時間的関連性のみとも考えられる(ウイルス性による発症も否定はできない)ため、ワクチン接種が心筋炎の原因だと強く疑うことは困難と考える。 ※～4/13から変更なし。	-	-	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹⁸²	
																	資料番号	症例No
21	51歳	男	2021年8月5日	2021年8月22日	3004228	1回目	不明 →引法解剖に基づき解剖となった事案。胸水像、肝臓像、JcF4230U/mL(左心室)、941IU/mL(右心室)、ヒスタミン128ng/mL、CRP0.8mg/dL、IL-6 288pg/mL、トリプターゼ上昇所見なし (～5/13の情報に基づく)	検査中のため現時点では不詳 →遺棄性アナフィラキシーショックに起因した肝機能障害 (～5/13の情報に基づく)	解剖、血液検査 (～5/13の情報に基づく)	評価不能 →関連あり (～5/13の情報に基づく)	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	解剖所見を重視の必要があるが、更なる情報不足。	資料2-1-2-3	33164	
22	66歳	男	2021年8月7日	2021年8月7日	3003657	1回目	1回目接種 既往：多発性骨髄腫 「今日の予防接種について質問があるか」の項は、「はい」。	急性肺水腫	急性肺水腫	死亡時画像診断 (CT)	評価不能	有(既往に多発性骨髄腫あり、家裏曰く過労程度デブに血が凝ることが毎日あり、数日前から背部痛や咽頭痛の訴えがあったとのこと。よって、この直近の症状変化はあったため関連がある可能性も否定できない。)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
23	30歳	男	2021年8月22日	2021年8月25日	3004734	2回目	8月23日に発熱あったが24日に解熱。 基礎疾患は不明 1回目の接種日：令和3年7月18日、Lot:3003857、モデルナ 1回目の接種後に発熱と頭痛あり (～10/1の情報に基づく)	不明	不明	解剖	評価不能	不明	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を異物混入されたロットである。本事例は剖検の結果待ちとなっている。情報不足のため死亡とワクチン接種との因果関係は評価不能である。使用ロットに異物混入があったとした場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～3/18から変更なし。	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を異物混入されたロットである。本事例は剖検の結果待ちとなっている。情報不足のため死亡とワクチン接種との因果関係は評価不能である。使用ロットに異物混入があったとした場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～4/13から変更なし。	-	-
24	43歳	女	2021年8月4日	2021年8月23日	3003656	2回目	不明	<も膜下出血	<も膜下出血	CT	評価不能	有(左脳底動脈-上小脳動脈分枝部脳動脈瘤の自然破裂)	γ	投与された薬剤の情報が中心であり、患者背景や所見、経過などに関する詳細な情報は得られていない。情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	投与された薬剤の情報が中心であり、患者背景や所見、経過などに関する詳細な情報は得られていない。情報不足のため、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
25	54歳	男	2021年7月20日	2021年7月27日	不明	不明	無	<も膜下出血及び血小板減少症を伴う血栓症 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」疑いとして報告 (～12/24の情報に基づく)	<も膜下出血 血小板減少症を伴う血栓症	血液検査	評価不能	有(ワクチンと関連の無いも膜下出血の可能性。血小板数低値(13万)、D-ダイマー高値(1422)を認めた。)	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～3/18から変更なし。	γ	患者背景や経過の詳細は不明であり、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
26	42歳	男	2021年7月31日	2021年8月27日	不明	1回目	うつ病で内服治療中、家族性高コレステロール血症があるが未治療(LDLコレステロール 184mg/dL)、血小板数は正常	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	心電図、心臓カテーター検査	評価不能	有(家族性高コレステロール血症、うつ病)	γ	未治療の高コレステロール血症があり、心筋梗塞のリスク因子となった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～3/18から変更なし。	γ	未治療の高コレステロール血症があり、心筋梗塞のリスク因子となった可能性が考えられる。ワクチン接種が経過に与えた影響は不明である。 ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹²	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
27	54歳	男	2021年8月19日	2021年8月25日	3004733	2回目	脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症についてかかりつけ医に定期通院中であり、尿酸値低下の薬を服用中。また高血圧症傾向のため、内服あり。アレルギー一歴なし。 2回目接種6日前から倦怠感と口内炎が出現。2回目接種4日後、口腔カンジダ症と診断。口腔内にカンジダ菌が検出された。2週間ほど経過観察で発見され、死亡を認めた。	不明 →死亡時間後診断(死因推定所見なし) (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容))	不明 →死亡時間後診断(死因推定所見なし) (~1/21の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(~1/2)後に報告された内容))	不明	有(糖尿病、口腔内真菌感染、糖尿病急性増悪時に感染が重なり敗血症を発症した疑い。)	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-	
28	32歳	男	2021年7月16日	2021年7月23日	不明	2回目	不明	冠動脈硬化症による急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	解剖	評価不能	不明	γ	患者背景や死亡に至った経緯に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	患者背景や死亡に至った経緯に関する情報が得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	-	-
29	88歳	女	2021年7月4日	2021年7月22日	3002618	2回目	不明 →高血圧、高血圧、脂質異常、不眠症、末梢性ニューロパチー、気管支喘息併用薬、アムロジピン、プラバスタチン、モンテルカスト、ゾルピデム、メロキシカム、フロコドン 2回目接種後、間質性肺炎が発現。数週間後より息苦しさ、味覚障害が出現。接種9日後に息苦しさが増えたため、救急搬送され、間質性肺炎の診断で入院。接種18日後、死亡を認めた。 (~4/13の情報に基づく)	解剖(びまん性肺動脈硬化の所見) Covid-19検査(陰性)、血液検査 (~4/13の情報に基づく)	肺炎	肺炎	関連あり	有(新型コロナウイルス感染症)	γ	剖検結果から間質性肺炎の存在は分かり、報告されている病歴からはワクチン接種による間質性肺炎の可能性は否定できませんが、その他間質性肺炎の原因の除外については説明がなく、またこれまでの病歴(服薬歴含む)や患者全身状態が不明であるため、因果関係の評価は困難である。	γ	剖検結果から間質性肺炎の存在は分かり、報告されている病歴からはワクチン接種による間質性肺炎の可能性は否定できませんが、その他間質性肺炎の原因の除外については説明がなく、またこれまでの病歴(服薬歴含む)や患者全身状態が不明であるため、因果関係の評価は困難である。 ※~4/13から変更なし。	-	-
30 ¹³⁾	21歳	男	2021年8月29日	2021年9月6日	3005235	1回目	8月29日夜から発熱、30日から頭痛と嘔気。9月1日から嘔気と食思不振。9月上旬には脱水、腎不全。代謝性アシドーシス、肝障害が発現。6日搬送先医療機関来院時に、搬送先医療機関にて白血病と判断 ※搬送先医療機関からの報告内容に基づく (~2/18の情報に基づく(集計・専門家評価期間(~1/23)後に報告された内容))	末梢循環不全、白血病、脱水、腎不全、代謝性アシドーシス、肝障害 ※搬送先医療機関からの報告内容に基づく (~2/18の情報に基づく(集計・専門家評価期間(~1/23)後に報告された内容))	末梢循環不全、白血病、脱水、腎不全、代謝性アシドーシス、肝障害 多臓器不全症候群、播種性血管内凝血症 腎不全 代謝性アシドーシス 肝障害 多臓器不全症候群 播種性血管内凝血症	不明 →血液検査 (~2/18の情報に基づく(集計・専門家評価期間(~1/23)後に報告された内容))	評価不能(接種医療機関・搬送先医療機関とも) 関連あり(搬送先医療機関) (~10/22の情報に基づく)	有(血液疾患関与の可能性あり(接種医療機関)) 有(来院時に白血病と判断(搬送先医療機関))	γ	21歳、男性で、COVID19ワクチンモデルナを投与後8日目に死亡。本剤投与前から微熱があり、医療機関受診した際に単球性白血病、多臓器不全、DICの状態であった。詳細な情報がなく、評価が困難と判断する。 ※~3/18から変更なし。	γ	21歳、男性で、COVID19ワクチンモデルナを投与後8日目に死亡。本剤投与前から微熱があり、医療機関受診した際に単球性白血病、多臓器不全、DICの状態であった。詳細な情報がなく、評価が困難と判断する。 ※~4/13から変更なし。	-	-
31	49歳	男	2021年8月11日	2021年8月12日	3004734	2回目	そばアレルギー、完全右脳ブロック(健康診断で指摘、経過観察中) 死後約8時間の深部体温36℃より、死亡時に高体温であったと考えられた。 (~10/22の情報に基づく)	不明 →致死性不整脈などの心機能異常により心臓性急死 (~10/1の情報に基づく)	不整脈	死亡時間後診断(OT)、解剖(急死を伴わず高血圧性脳出血・肺動脈のうっ血・暗赤色流動性血あり、心臓中隔欠損、肺動脈の狭窄あり、その他特記所見なし) (~10/22の情報に基づく)	不明	有(心臓性急死、発熱性疾患など→致死性不整脈など) (~10/1の情報に基づく)	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットである。剖検の結果、急死を示唆する所見の他に死亡となりうる明らかな疾病、外傷は認めないことから、致死性不整脈などの心機能異常により心臓性急死したと考えられると報告されている。死因を特定することはできず、ワクチンと死亡との因果関係については評価不能である。使用ロットに異物混入があったとした場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※~3/18から変更なし。	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物混入が確認されたロットと同時期に同設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットである。剖検の結果、急死を示唆する所見の他に死亡となりうる明らかな疾病、外傷は認めないことから、致死性不整脈などの心機能異常により心臓性急死したと考えられると報告されている。死因を特定することはできず、ワクチンと死亡との因果関係については評価不能である。使用ロットに異物混入があったとした場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※~4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{18,2}	
																	資料番号	症例No
32	45歳	男	2021年7月30日	2021年8月20日	3004221	2回目	高血圧、動脈硬化 8月3日に意識障害で搬送	椎骨動脈解離腫瘍破裂による脳幹損傷	動脈瘤破裂	膵部CT(急性水腫 症と軽度下出血)、脳血管造影 (両側椎骨動脈解離腫瘍) (～10/22の情報に基づく)	評価不能	有(高血圧、動脈硬化)	γ	両側椎骨動脈瘤であるが、報告の情報では判断できない ※～3/18から変更なし。	γ	両側椎骨動脈瘤であるが、報告の情報では判断できない ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
																	資料番号	症例No
33	51歳	男	2021年8月13日	2021年8月19日	3004228	2回目	高血圧、肥満、糖尿病、心電図異常、心筋梗塞後 8月13日の帰宅後に気分不良あり、14日に意識障害で入院。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
34	55歳	男	2021年8月31日	2021年9月9日	3005288	1回目	脳出血(2013年)、高血圧症 9月1日から39℃の発熱あり、9月4日に血小板2.7万を指摘され、6日に入院。入院時に四肢末端に多数の紫斑あり。	右前頭葉皮質下出血、多発脳梗塞 ※「血栓症(血栓塞栓症を含む。)(血小板減少症を伴うものに限る。)」 疑いとして報告	脳出血 脳梗塞	頭部CT、血液検査(白血球数11150、血小板数3.4万、CRP19.39、D-ダイマー2.4) (～10/22の情報に基づく)	関連あり	有(脳出血の既往あり)	γ	血小板減少を認めます。 頭部CTによる画像所見において血栓症が確認されています。 脳出血の既往がある55歳の男性。ワクチン接種後に発熱及び意識障害を認め、緊急搬送された際に、血小板減少(2.7万/uL)を認め、頭部CTにおいて、右前頭葉皮質下出血及び多発性脳梗塞(右後頭葉、左放線冠、左小脳)を認めていることから、プライトン分類を「2」と評価します。 ワクチン接種と死亡との因果関係については、TTSを含めた血小板減少をきたす血液疾患を鑑別するための情報が不足しているため困難です。 ※～3/18から変更なし。	γ	血小板減少を認めます。 頭部CTによる画像所見において血栓症が確認されています。 脳出血の既往がある55歳の男性。ワクチン接種後に発熱及び意識障害を認め、緊急搬送された際に、血小板減少(2.7万/uL)を認め、頭部CTにおいて、右前頭葉皮質下出血及び多発性脳梗塞(右後頭葉、左放線冠、左小脳)を認めていることから、プライトン分類を「2」と評価します。 ワクチン接種と死亡との因果関係については、TTSを含めた血小板減少をきたす血液疾患を鑑別するための情報が不足しているため困難です。 ※～4/13から変更なし。	-	-
35	40歳	男	2021年7月24日	2021年7月27日	3004221	2回目	不明 →7月25～26日に39℃近い発熱あり、 2017年5月26日より、抗HIV治療のためデシコド配合錠HT、テビケイ錠を内服していた。高脂血症、高尿酸血症、薬物アレルギー、魚介アレルギー。 (～2/18の情報に基づく(累計・専門家評価期間(～1/23)後に報告された内容))	虚血性心不全	心筋虚血 心不全	解剖(心肥大、左前下行枝に最大75-90%狭窄を伴う冠状動脈硬化症、肺動脈水腫所見より診断)	評価不能	有(冠状動脈硬化症)	γ	時系列的には因果関係があるようにみえる。積極的な肯定はできないが否定もできない。 ※～3/18から変更なし。	γ	時系列的には因果関係があるようにみえる。積極的な肯定はできないが否定もできない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
36	15歳	男	2021年9月16日	2021年9月20日	3005239	1回目	基礎疾患の脳動脈瘤について問診医師に話し、接種の可否を相談されたとのこと。 9月16日の接種約9時間後に頭痛、嘔吐後、意識障害をきたして救急搬送。	脳動脈瘤からの脳室穿破を伴う脳出血 (～10/22の情報に基づく)	脳出血 脳室穿破 抗血栓化	CT(脳動脈瘤形状からの脳出血・脳室穿破) (～10/22の情報に基づく)	評価不能	有(脳動脈瘤形状)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
37	82歳	男	2021年6月8日	2021年6月8日	3002181	1回目	5月下旬より体調は悪そうであった。ワクチン接種後に帰宅し、呼吸器のアラムが作動した。その後、意識障害をきたして救急搬送。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	解剖(新旧混合の心筋梗塞)	評価不能	有(重症筋無力症、抗リン脂質抗体症候群)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
38	39歳	男	2021年9月21日	2021年9月24日	3005699	2回目	基礎疾患等は無し。 9月22日から発熱あり、23日は37.8～38.9℃の経過、24日に布団内にて臥位で脈がない状態で発見されて救急搬送。 (～11/12の情報に基づく)	循環器系疾患の疑い	心血管障害	血液検査(トロポニンT陽性)	評価不能	有(循環器疾患疑い)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
39	44歳	男	2021年10月1日	2021年10月4日	3005694	1回目	基礎疾患等はなし。 接種当日から翌日にかけて倦怠感と 左肩の痛みあり。接種2日後の夕方 に喉の痛み、右肩の痛み、倦怠感の 訴えあり。接種5日後の朝、自宅で胸 の違和感を訴え倒れ、緊急搬送。	急性心筋梗塞に起因した左室破裂 による心室血腫 注：10月22日の合同部会資料では、 「心室血腫」を「裏血腫」と誤記載。 (～3/18の情報に基づく)	心室破裂 心室内出血 急性心筋梗塞	不明 一層剝(左室の破 裂部に出血及び 好中球浸潤を認 める。左室後壁に 陈旧性心筋梗塞 を認め、周囲に高 度の取縁帯様所 及び好中球浸潤 を認める。本層に は死因に影響を 及ぼす損傷を認 めず。中重型的に 主血管を認めな い。したがって、本 層の死因は急性 心筋梗塞に起因し た左室破裂による 心室血腫と考え る。)、血液検査	評価不能	有(本層の死因 は左室破裂によ る裏血腫と考え る。ワクチン副反 応の影響は不明 である。)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
40	47歳	男	2021年9月26日	2021年9月27日	不明	2回目	他施設での接種のため基礎疾患等 は不明。 2回目接種の翌日体温37度まで上 昇。その後、階段から転倒してから 軽落していたところを発見され、 救急要請。	不明 →不整脈疑い (～2/18の情報に基づく)	不整脈	解剖(明らかな死 因の特定ができ ず)、心電図 解析(VT/VFとPEA波 形を繰り返す)、心 エコー(左室後壁が わずかに動くのみ)	評価不能	有(調査中)	γ	解剖所見として認められた「心筋症」すなわち心臓障害の 発症時期が不明のため、ワクチンとの因果関係の判定は困 難である。ただし、mRNAワクチン接種後の副反応として心 筋炎/心膜炎は認知されており、同様の症例が集積しない かの継続観察が必要である。 ※～3/18から変更なし。	γ	解剖所見として認められた「心筋症」すなわち心臓障害の 発症時期が不明のため、ワクチンとの因果関係の判定は困 難である。ただし、mRNAワクチン接種後の副反応として心 筋炎/心膜炎は認知されており、同様の症例が集積しない かの継続観察が必要である。 ※～4/13から変更なし。	-	-
41	67歳	男	2021年6月1日	2021年7月14日	3002180	1回目	バセドウ病が基礎疾患として存在し ていた可能性。 接種翌日の朝、全身倦怠感あり。同 日夜、呼吸困難が出現。救急搬送さ れ、入院となった。6月9日に心筋梗 塞の診断で冠動脈形成術が施行さ れた。 (～11/12の情報に基づく)	甲状腺クリーゼ	甲状腺中毒クリーゼ	心電図(V4-V5-V6 にてST低下)、 心エコー(びまん 性に壁運動低下)、冠動脈造影 (LMT70%から90% 狭窄、LAD#6から 79%狭窄を認め た。)	不明	有(動脈硬化の 可能性あり)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
42	52歳	男	2021年8月3日	2021年8月13日	3002337 →3004667 (～12/3の 情報に基づ く(累計・専 門家評価対 象期間(～ 11/14)後 に報告され た内容))	2回目	糖尿病、高血圧、高尿酸血症。 2回目接種10日後に心室細動発 起し、死亡。	肥大型心筋症疑い	肥大型心筋症	不明	評価不能	有(肥大型心筋 症疑いと死亡診 断書に記載)	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物の混 入が確認されたロットである。接種後の経過や剖検に関 する情報が不明のため死因を推定することができず、ワクチン接 種と死亡との因果関係については評価不能である。また、 異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価 不能である。 ※～3/18から変更なし。	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物の混 入が確認されたロットである。接種後の経過や剖検に関 する情報が不明のため死因を推定することができず、ワクチン接 種と死亡との因果関係については評価不能である。また、 異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価 不能である。 ※～4/13から変更なし。	-	-
43	45歳	男	2021年8月29日	2021年9月12日	不明	不明	基礎疾患等は不明。 ※本報告内容は、製造販売業者のく すり相談窓口を通じた接種者関係 者からの報告。	心筋炎	心筋炎	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
44	24歳	男	2021年8月14日	2021年8月17日	不明	2回目	詳細不明、1回目接種は令和3年7月 17日。 2回目接種翌日38度台の発熱あり。 接種2日後解熱するも頭痛を訴えて いた。接種3日後発熱しなくなった ことを契機として自宅で死亡してい るのを発見された。	急性心筋炎	心筋炎	解剖(心筋細胞脈 周囲にコロナ球主 体の炎症細胞浸 透。心筋の壊死、 線維化散在。冠動 脈周囲脂肪組織 の軽度リンパ球浸 潤あり。他に致死 的な内因性病変 の損傷を認めない ことにより死因を 急性心筋炎と診 断。)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹³²	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
45	43歳	男	2021年8月19日	2021年10月14日	不明 →3004232	2回目	予診票での留意点はなし。 2021年9月30日より微熱。関節痛症 状あり。10月2日に近衛救急搬送。高 次医療機関に転院され劇症型心筋 炎の診断。	劇症型心筋炎	心筋炎	不明	評価不能	有(詳細不要)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
46	33歳	男	2021年10月12日	不明	3005891	2回目	基礎疾患等不明。 接種2日後から発熱とのこと。	アナフィラキシーショックの疑い ※「解剖事実のため、精査中止」報 告 (～4/13の情報に基づく)	アナフィラキシーショック	解剖(トリプターゼ 高値、IL-6高値、 ネオプテリン高 値、CRP高値、肺 動脈圧、多量性血 腔内出血) (～4/13の情報 に基づく)	評価不能 →関連あり (～4/13の情報 に基づく)	不明	第1報で、「接種2日後より発熱とのこと」とあり、この情報が 正しいとすれば、アナフィラキシーショックは考えにくい。ま た、アナフィラキシーの診断根拠となる他の徴候の記載が なく判断ができない。	γ	情報が不十分であり、評価が困難。アナフィラキシーの症状 および、接種から死亡に至るまでの詳細な経過についての 追加情報が望まれる	資料2-2-2-3	20859	
47	29歳	男	2021年9月17日	2021年10月15日	3005240	1回目	予診票での留意点はなし。 劇症型、劇症後 1回目接種27日後に突然の腰痛発 症、血圧0台のショック状態にて救 急搬送、翌日死亡確認。詳細不明だ が発症時状況から出血性病変を疑 われた。 (～3/18の情報に基づく)	出血性ショック 出血性ショックの疑い、後腹腔出血、 腹腔内出血 後腹腔出血 腹腔内出血	不明	評価不能	有(出血性ショッ クの疑い)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-	
48	22歳	男	2021年10月6日	2021年10月20日	3005839	2回目	内服：バイアスピリン100mg、カンデ サルタン4mg、ジゴン0.5mg。 基礎疾患：単心房単心室、肺動脈閉 鎖、総肺静脈逆流異常、右側大動脈 弓、無肺症候群 アレルギー歴なし。令和3年9月8日 にモナルワクチン1回目接種。 2回目接種の後から発熱、倦怠感、 眼球結膜充血あり。2回目接種の14 日後の朝ベッド上で心臓停止となっ ているところを家族が発見し救急搬 送。	致死性不整脈	不整脈	不明	評価不能	有(心疾患)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
49	78歳	男	2021年10月17日	2021年10月22日	不明	2回目	予診票での留意点は不明。 1回目接種(9月中旬)し、その2週間後より倦怠感及び食欲不振が出現。 2回目接種2日後に発熱し、体動困難。	EBウイルス関連血球貪食症候群。 呼吸窮迫症候群を併発。	血液検査(著明なマクロファージの増加と血球貪食像を確認)、血液検査(高アミロシトリン血症、低フィブリノーゲン血症、低Na血症)	関連あり	無	γ	ヘルペスウイルスの再活性化への懸念がある。因果関係の肯定は難しい。 ※～3/18から変更なし。	γ	ヘルペスウイルスの再活性化への懸念がある。因果関係の肯定は難しい。 ※～4/13から変更なし。	-	-	
50	52歳	男	2021年7月26日	2021年9月7日	3003656	1回目	予診票での留意点(アレルギー:いはい、花粉症:不明、優先接種者:はい、その他留意点:心尖部肥大型心臓病、高血圧症にてニューロタン50mg/日 内服中。) 1回目接種直後の体調は特記事項なし。接種18日後の午前1時頃に就寝するまでは苦痛なし。午前6時頃に同様の意識がない状態を家族が発見し、救急要請。	不明	不明	不明	有(心尖部肥大型心臓病があるが、因果関係は不明)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-	
51	44歳	女	2021年10月28日	2021年10月30日	不明	2回目	予診票での留意点はなし。 2回目接種当日の夕方38.8度の発熱。アセトアミノフェンで発熱は解熱していた。接種翌日発熱あるも通常確認されている。接種2日後の朝心臓停止、救急要請。	不明	不明	死亡時画像診断(CT)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
52 ¹³⁾	60歳代 ～62歳 (～12/3の 情報に基づく)	女	2021年10月25日	2021年10月26日	不明 →3006277	1回目	基礎疾患なし 花粉・金庫・ゴムアレルギー(治療はしていません) 接種1日前から2日前まで発熱(37.1度～37.5度)あり。ワクチン接種後15分間の経過観察中は異常なし。接種翌日の朝、同接種会場で倒れているところを発見。救急隊によって死亡が確認された。 (～12/3の情報に基づく)	不明 →急性循環不全、アナフィラキシーショックの可能性も疑われた。 (～12/3の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～11/14)後に報告された内容))	循環虚脱 不明 →急性循環不全、アナフィラキシーショックの可能性も疑われた。病理組織学的検査の結果待ち。明らかな外傷や致死的疾患は認めず。気道内の拡張。末梢血管収縮の貯留。トリプターゼ高値、ヒスタミン高値、IGE高値を認めたとから、アナフィラキシーによる急性循環不全が考えられる。 (～2/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～1/23)後に報告された内容))	不明(接種医療機関) 不明(解剖医療機関)	不明(接種医療機関) 無(解剖医療機関)	γ	(～2/18の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～1/23)後に報告された内容)) ※～3/18から変更なし。	γ	ワクチン接種翌日に死亡しているところを発見され、剖検所見よりアナフィラキシーによる急性循環不全によるものと考えられると報告された症例である。ワクチン接種後の状況が不明であるため、ワクチン以外の可能性も考えられることや、アレルギー症状の程度については明らかでないことから、得られている情報のみから因果関係を評価することは困難である。 ※～4/13から変更なし。	-	-	
53	28歳	男	2021年10月27日	2021年10月29日	3005891	2回目	既往歴なし。 2021年9月28日に1回目接種(モデルナ2筋注、3005839)。 2回目接種の翌朝、職場に「ワクチンの副反応が出た点でお休みします」というメールを送信。以降連絡がつかなくなり、11月1日に自宅で死亡しているのを発見された。	不明	不明	解剖(組織学的検査の結果待ち)	関連あり	有(死因を探索中)	γ	既往歴の報告のない一人暮らしの28歳男性。ワクチン1回目接種は特に問題の報告なし。ワクチン2回目接種翌日に高熱があり仕事病欠、接種後2日目に会社へ連絡なく欠勤、接種後3日目に自宅で死亡しているところを発見された。剖検がされたが結果に関しては詳細記載なし。死亡推定は接種後2日目とのこと。死亡推定は接種後2日目であるものの、剖検の情報不明であり、因果関係を判断する上で十分な情報があるとは言えないと考える。 ※～3/18から変更なし。	γ	既往歴の報告のない一人暮らしの28歳男性。ワクチン1回目接種は特に問題の報告なし。ワクチン2回目接種翌日に高熱があり仕事病欠、接種後2日目に会社へ連絡なく欠勤、接種後3日目に自宅で死亡しているところを発見された。剖検がされたが結果に関しては詳細記載なし。死亡推定は接種後2日目とのこと。死亡推定は接種後2日目であるものの、剖検の情報不明であり、因果関係を判断する上で十分な情報があるとは言えないと考える。 ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
																	資料番号	症例No
54	22歳	男	2021年10月23日	2021年10月26日	3005700	2回目	予診票での留意点はなし。 ワクチン接種後、発熱と倦怠感といった副反応は認められていたが、2回目接種3日後の朝には解熱しており、昏段と大きく状態に変わりがないことを確認されている。同日昼に帰宅した家族が室内で倒れているところを発見し、救急要請。現着時心静止の状態。	不明	不明	死亡画像診断 (明らかな死因を認めず)	評価不能	無	γ	臨床情報が十分でないが、突然死をきたした原因は不明であり、同様の経過をたどる症例が集積しないかの継続観察は必要である。 ※～3/18から変更なし。	γ	臨床情報が十分でないが、突然死をきたした原因は不明であり、同様の経過をたどる症例が集積しないかの継続観察は必要である。 ※～4/13から変更なし。	-	-
55	26歳	男	2021年11月7日	2021年11月10日	3005702	2回目	不明 2回目接種3日後の未明から朝方の間に死亡。	急性循環器不全の疑い	循環虚脱	解剖(途中結果では急性循環器不全が疑われる。)	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
56	23歳	女	2021年10月30日	2021年10月31日	3006277	2回目	1回目接種2021年10月2日(モデルナ筋注、3005702) 知的障害、肥満(BMI35)もあるも詳細不明。 2回目接種後、頭痛、嘔気、体調不良を訴えていた。接種約13時間後、意識、呼吸がないことから、救急要請された。	脳室内出血	脳室内出血	死亡画像診断 (頭部CT(脳室内出血))	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
57	52歳	女	2021年8月21日	2021年10月末	3004734	2回目	2021/07/24、1回目接種。 2021/08/21、2回目接種。2回目接種翌日、微熱あり。2021/10月末に死亡。病院にて解剖を実施。死因は不明。 ※製造販売業者のくすり相談窓口を適した被接種者の家族からの報告内容に基づく。	不明*	不明	解剖	不明	不明	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物の混入が確認されたロットではなく、同じ時期に同じ設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットであった。本症例は接種後の経過に関する情報がなく、剖検では死因不明とのことである。情報不足のためワクチン接種と死亡との因果関係については評価不能である。また、仮に使用ロットに異物の混入があった場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～3/18から変更なし。	γ	本症例の2回目の接種に使用されたワクチンは、異物の混入が確認されたロットではなく、同じ時期に同じ設備で製造されたことにより使用を見合わせられたロットであった。本症例は接種後の経過に関する情報がなく、剖検では死因不明とのことである。情報不足のためワクチン接種と死亡との因果関係については評価不能である。また、仮に使用ロットに異物の混入があった場合に異物が本症例の死亡に与えた影響についても同様に評価不能である。 ※～4/13から変更なし。	-	-
58	41歳	男	2021年10月5日	2021年11月7日	3005685	2回目	2回目接種2日後～発熱、29日後～横断、33日後呼吸苦あり、救急要請。救急車内で心肺停止。搬送後、心肺再開。来院時急性肝不全の診断、出血制御困難(上部消化管)で死亡。	急性肝不全、出血制御困難(上部消化管)	急性肝不全 上部消化管出血	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
59	31歳	女	2021年9月23日	2021年10月30日	3005694	2回目	てんかんで通院されていた(2013年～)。てんかんに対してピナ内服開始(2015年～) 2回目接種約1か月、午後15時頃まで家人とテレビをみていた。その後、自室で昼寝をしていたが、午後19時に起こしに行くことと死亡していた。 (～3/18の情報に基づく)	心突然死	心突然死	解剖(冠動脈が細い指摘はあったが、マクロの所見なし。その他の外因所見を認めないことから心突然死と診断) (～3/18の情報に基づく)	関連あり	不明	γ	既往歴にてんかんあり。ワクチン後、1か月以上が経過して事象が発生している。情報不足によりワクチンとの因果関係は、評価できない。 ※～3/18から変更なし。	γ	既往歴にてんかんあり。ワクチン後、1か月以上が経過して事象が発生している。情報不足によりワクチンとの因果関係は、評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
60	52歳	女	2021年7月28日	2021年10月25日	不明	2回目	2018年5月2日 右乳癌(cT4N1MO Stage3e)に対して、右乳房全摘術、腋窩部清。術後は放射線療法、ホルモン療法で加療。2021年2月 PET-CTで骨転移の診断。3月2日 ランマーク、イブランス、フエロドックスで乳癌骨転移の加療開始。7月26日最終治療。ランマーク、イブランス、フエロドックス投与終了。 2回目接種5日後、食欲不振あり。接種1日後、溶血性貧血が発見。血尿出現。接種8日後、体調不良の主訴あり。近慮受診。接種9日後、報告医療機関へ救急搬送。溶血性貧血、血尿を認めた。接種14日後、骨髄穿刺吸引検体によって骨髄症核能行し、骨髄症腫瘍の診断。	腹膜播種	腹膜転移	血腫生検、血液検査、ADAMTS-13陰性、PNH陰性、クームス試験陰性、HPT陰性、寒冷凝集反応なし	評価不能	無	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
61	56歳	男	2021年9月9日	2021年9月11日	不明	2回目	病歴：狭心症、心房細動 併用薬：エリネューズ、アミオダロン 併用薬：アジオン、リバロ、ラシタックス、メインテート、ピモベンダン、セララ 2回目接種の翌朝、38度台の発熱があった。接種3日後自宅で死亡しているところを発見された。 (～3/18の情報に基づく)	虚血性心疾患	心筋虚血	解剖(左右冠状動脈に高度狭窄、心肥大あり)	評価不能	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
																	資料番号	症例No
62	57歳	男	2021年8月10日	2021年10月2日	3004220	1回目	予診票での留意点等なし。 8月10日に1回目接種後、8月下旬に上肢疼痛が出現し、9月上旬に下肢にも近位筋痛性の脱力が出現し、受診。CK 3000~7000程度の上昇と、四肢の紫斑を指摘され入院。9月14日入院後に原因不明の横紋筋融解症として精液で加療されるもあまり改善なく、血中肌酐が12万から5万71週間低下、血液疾患の精査のために当院へ転院。9月17日、肝臓癌、腎臓癌が発見。CK上昇は止まらず、呼吸不全等が進行し、気管挿管と人工呼吸器管理とする。血液検査を継続。9月18日、造影CTで多発肝臓癌、腎臓癌を認めた。ICU入室。9月22日、消化管出血による出血性ショック、造影CTでは上下部消化管の広範囲で造影剤が漏れ、血管性腫瘍と判断。9月23日、腫瘍関連の全身性炎症反応症候群に伴う病態を考慮し、エタリズマブ投与。9月27日、肝臓癌、腎臓癌の進行あり。腫血、多発臓器障害の原因が拡大し、カンジダ菌血症も発症した。抗真菌薬加療を施行したが、徐々に状態悪化。消化管出血も持続し、救命困難と考えられた。10月2日、死亡。 (~3/18の情報に基づく)	胃腸出血 横紋筋融解症 出血性ショック 肝臓癌 腎臓癌 血毒性大腫瘍 血毒性微小血管症	直接死因：消化管出血 直接死因の原因：凝固障害 直接死因は死因に關係しないが、直接死因の傷病経過に影響を及ぼした傷病名等：抗リン脂質抗体症候群又はワクチン起因性血溶性血小板減少症 カンジダ菌血症併発で、抗真菌薬加療を施行したが、徐々に状態悪化 (~1/21の情報に基づく)	血液検査、骨髄検査、皮膚生検、大腿筋生検、PCT、尿水検査、抗PF4抗体(ELISA)(OD 0.365/cut off 0.400)で陰性、心エコー、全身CT、MRI、死亡時画像診断、脳組織(血溶性微小血管障害症) (~3/18の情報に基づく)	関連あり	有(A-F)両肩一側眼的には腫全歪や両足に紫斑が対称性みられ、四肢幹筋の黄染が強い状態だった。正中切開で、腫液は褐色調に混濁していた。腫管は十二指腸から腫管に至るまで、びまん性に壊死を呈していた。腫管には悪性腫瘍の腫瘍を疑う明らかな所見はなかった。肝臓は腫大しており、急性期から慢性期の大小様々な壊死像が散在、局所性に認められた。胆管内には胆汁が充満しており、胆石はなかった。腎臓は両側ともに壊死像が散見された。肺はやや褐色変化を伴い、肺炎像がみられた。両側肺動脈前部には血栓の痕が明瞭であった。右大腿筋内には、壊死したと思われる筋肉の一部が認められた。開腹後、腫管には明らかな出血はなかった。	γ	ワクチン接種後に、横紋筋融解症を発症し、その後、凝固障害、肝・腎臓癌、消化管出血を認めている。凝固障害による消化管出血により死亡している。解剖所見で、血溶性微小血管障害を認めている。時間的経過からは、ワクチンとの関連の可能性はあるが、因果関係は判断できない。 ※~3/18から変更なし。	γ	ワクチン接種後に、横紋筋融解症を発症し、その後、凝固障害、肝・腎臓癌、消化管出血を認めている。凝固障害による消化管出血により死亡している。解剖所見で、血溶性微小血管障害を認めている。時間的経過からは、ワクチンとの関連の可能性はあるが、因果関係は判断できない。 ※~4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21679
63	38歳	男	2021年9月2日	2021年9月13日	不明	1回目	基礎疾患：糖尿病、糖尿病性腎症・網膜症、高血圧、脂質異常症 糖尿病性腎症にて2021年7月に維持透析導入。維持透析中。 内服薬：ネキシウム、アルファカルシドール、カンデサルタン、ニフェジピンCR、カルタン、インスリン注射：ノボラピット、ライノデグ 1回目接種7日後、強い呼吸困難感を訴えたため救急要請された。救急隊到着時は心臓停止状態。	心膜炎 心筋炎 心タンポナーデ	心電図、心エコー(大量の心臓液貯留)、心筋生検、血液検査(トロポニンTやCKMBの上昇)、経動脈血ガス、経動脈血酸素)	評価不能	有(他のウイルス感染症の可能性は否定できない(ただし、特定は困難))	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-	
64	不明	女	不明	不明	不明	不明	※製造販売業者のコールセンターを通じた医師からの報告内容に基づく。 新型コロナウイルスの接種を検討している患者から、コロナワクチン接種後に子宮腺筋症の患者が亡くなったという情報をインターネット上で見た、という話を聞いたため、報告した。	腺筋症	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
65	30代	男	不明	不明	不明	不明	※製造販売業者のコールセンターを通じた一般の方からの報告内容に基づく。 注、報告された情報の中に2例の死亡事例の情報が含まれていることから、No.65と66の2例に分けて症例を記載。 ニュースで、モデルナ筋注で異物の混入が報告されており、該当ロットを接種した30代男性の2人が亡くなったこと、因果関係は不明であり調査中であることを見た。 ※現時点では、報告者の情報が得られていないことから、症例の特定など更なる調査は難しい。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※~3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】							
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾					
																	資料番号	症例No				
66	30代	男	不明	不明	不明(使用 見合わせ ロットのい ずれか)	不明	※製造販売業者のコールセンターを 通じた一般の方からの報告内容に基 づく。 注:報告された情報の中に2例の死 亡事例の情報が含まれていることか ら、No.65と66の2例に分けて症例を 記載。 ニュースで、モデルナ筋注で異物の 混入が報告されており、該当ロットを 接種した30代男性の2人が亡くなっ たこと、因果関係は不明であり調査 中であることを見た。 ※現時点では、報告者の情報が得ら れていないことから、症例の特定な ど異なる調査は難しい。	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明		
67 ^注	70歳	男	2021年12月20日	2021年12月28日	不明	3回目	予診票での留意点はなし。既往歴、 内服薬なし。既往歴、種痘歴、変異 型 朝起きてこないことから、自室を家族 が訪ねると、鍵がかかっており反応 がないため緊急要請。ベッド上を倒臥 位での意識と状態で見、初期波 形、心静止。 (~2/18の情報に基づく(集計・専門 家評価対象期間(~1/23)後に報告 された内容)) (~2/18の情報に基づく(集計・専門 家評価対象期間(~1/23)後に報告 された内容))	不明 →心臓性突然死、解剖上明かに心 筋梗塞などと診断できる、急性の変 化もなし。 (~2/18の情報に基づく(集計・専門 家評価対象期間(~1/23)後に報告 された内容))	死亡時画像診断 (頭蓋内病変なし、 解離を疑う所 見なし。死因につ ながる機能的異常 は指摘されず、エ コー検査(心臓 液、腹膜水なし)、 血液ガス検査、除 外診断:心原性心 肺停止、解剖(心 臓360°、右冠状動 脈に75%程度の高度 狭窄、心筋に微細 な点状出血、左心 室内腔血腫形成に 伴った出血、その 他臓器に著大な病 変なし。血中からアル コール検出され ず) (~2/18の情報に 基づく(集計・専門 家評価対象期間 (~1/23)後に報 告された内容))	評価不能(搬送 先医療機関、種 別医療機関とも なし) 有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	無(搬送先医療 機関)	無(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)	有(虚血性心疾 患)(解剖医療機 関)
68	39歳	男	2021年11月13日	2021年11月16日	3005665	2回目	2回目接種2日後、会社のチャットに 発熱している。仕事を休む旨の返信 があった。接種3日後、4日後と連続 がとれず、4日後の夕方自宅死亡 していることを発見された。	心筋炎	心筋炎	解剖(心筋間質の 炎症性細胞浸 潤、浮腫。心筋の 好酸性、変異性。 急性動脈周囲 炎。主要3枝とも最 大75%狭窄あり。)。死亡時画像 診断	関連あり	無	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	
69	82歳	男	2022年1月22日	2022年1月23日	3005700	3回目	COPDで在宅酸素療法(HOT)導入 中、心不全 3回目接種翌日未明から酸素飽和度 低下を認め、HOT流量を上げたが、 改善なく死亡に至った。	頑嚙性肺炎、呼吸不全の悪化	状態悪化	不明	関連なし	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)	有(COPD、心不 全があり脳虚性 肺炎、呼吸不全 の悪化を起した ものと考えら れる。)		
70	96歳	女	2022年1月26日	2022年1月27日	3005701	3回目	予診票での留意点は無し。 3回目接種翌朝6時10分頃症状なし。 6時15分頃呼吸停止状態を発見。心 肺蘇生法実施も回復せず。急性心筋 梗塞として死亡診断した。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	評価不能	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	有(高齢)	
71	68歳	女	2022年1月23日	2022年1月24日	3005840	3回目	3回目接種当日、帰宅後に就寝。翌 日、息切れを自覚し発熱。タクシーで 帰宅後、心肺停止状態で救急搬送さ れた。蘇生行為を行うも、自己心拍 再開せず、同日午後死亡確認。	急性大動脈解離	大動脈解離	CT(急性大動脈解 離)	評価不能	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)	有(息切れの原 因が急性大動脈 解離であった可 能性)

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
																	資料番号	症例No
72	77歳	女	2022年1月31日	2022年2月2日	3006279	3回目	2021年4月25日新型コロナウイルス1回目接種(コナチイ、ET3674)、5月16日2回目接種(コナチイ、EX3617)既往症、予高血圧、直腸癌、腹部リンパ節転移 内服薬:UFT 3回目接種後、昏段より元気がなく、眠そつかった。接種2日後の朝、自毛浴室の浴槽内で死亡しているのを発見された。	溺死	溺死	不明	評価不能	有(本屍の死因は溺死と考える。ワクチン副反応の影響は不明である。)	γ	基礎疾患もあり、死に至る症状等の情報がないため、判断困難。 ※～3/18から変更なし。	γ	基礎疾患もあり、死に至る症状等の情報がないため、判断困難。 ※～4/13から変更なし。	-	-
73	53歳	女	2022年2月3日	2022年2月5日	3005892	3回目	1回目コナチイ(6/22)、2回目コナチイ(7/13)、3回目スハイクバックス(2/3)。2回目の後、発熱症状あり。既往:気管支喘息、リウマチ(寛いすでの生活、リウマチで足の変形あり、Opo施行あり) 3回目接種後、状態に変わりなかったが、接種翌日の午前中より39℃台の発熱あり。カロナール内服。約30分後より傾眠となり、さらに1時間20分後意識低下、心肺停止となった。蘇生処置し、心肺再開、レスピレーター装着し入院。接種2日後未明死亡。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
74	87歳	女	2022年1月21日	2022年1月26日	3005694	3回目	1回目コナチイ(6/18)、2回目コナチイ(7/9)、3回目スハイクバックス(1/21) アレルギー、花粉症、なし 3回目接種3日後の午後、悪寒を伴う38.9℃の発熱、呼吸器症状、消化器症状、関節の腫脹など見られず、カロナール(200)2錠服用にて経過観察。接種4日後の朝、36.8℃に発熱。以後悪寒発熱見られず経過観察。同日採血(WBC20900、Neu78.0%、CRP11.4、NTproBNP9333、Alb1.9、GOT30、GPT23、Nat128、K4.4、C89)。接種5日後未明、36.7℃。起きており声かけに返事あり。1時間後、声かけに反応なく、顔色が悪く冷感あり。さらに2時間45分後死亡確認。	不明	不明	不明	評価不能	有(膵嚢性肺炎など)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21328
75	94歳	女	2022年1月7日	2022年1月11日	3005840	3回目	ADLほぼ自立 基礎疾患:糖尿病、慢性腎臓病、慢性心不全、認知症、慢性膵炎、慢性気管支炎、狭心症、高尿酸血症、便秘症 既往症:外傷性くも膜下出血(Hz)、脳腫瘍術後(H19) 月に2回継続加療中。心不全については、急性心不全エピソードはなく、利尿剤で下尿の浮腫をコントロールしていた。肺については、慢性的に肺雑音、湿性咳嗽のため2014年CT検査をしたが、画像検査上は慢性気管支炎の診断。 内服薬:トラステック、アムロジウム、ワルファリン、アルダクトンA、フェブリク、メマリン、ピルピオン、ガストロン、カロナール、ヨードル アレルギー歴:セロコックス(下剤)、葛根湯加川きゅう辛夷(下剤) 1回目接種(6月9日)時は、特に自覚症状なし。2回目接種(6月30日)後、7月7日に受診。そのときには「最近口数が少なく、元気がない」という報告と、下尿の浮腫増強を認めた。(血圧、SpO2には日頃と変化なし)7月21日再診の際には、元気も昏段と変わらない様子。 3回目接種後、2日後までは特に症状なし。3日後午前2時30分、吐き気と頭痛、胸部の重さと痛みを伴った症状を訴える。4時まで嘔気、胸部不快感を訴えるが呼吸困難感なし。午後10時吃逆が軽く、頭部の痛みを訴える。接種4日8時10分、悪寒消失、心肺停止。救急要請。	心膜炎疑い	心膜炎	不明(肺うっ血の所見)	関連あり	無	γ	慢性気管支炎、慢性腎臓病、慢性心不全を基礎疾患に持つ高齢女性。急性心膜炎と診断するには、情報が乏しく困難である。また、基礎疾患の心不全の増悪の可能性があることや、心膜炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であることから、因果関係を有と判断することはできないと考えた。 ※～4/13から変更なし。	γ	慢性気管支炎、慢性腎臓病、慢性心不全を基礎疾患に持つ高齢女性。急性心膜炎と診断するには、情報が乏しく困難である。また、基礎疾患の心不全の増悪の可能性があることや、心膜炎は市中感染症などを契機として自然発生することが知られている疾患であることから、因果関係を有と判断することはできないと考えた。 ※～4/13から変更なし。	-	-
76	86歳	男	2022年2月7日	2022年2月8日	3005786	3回目	高血圧、糖尿病等の持病有 3回目を接種後、副反応なく自宅に戻ると、2回目接種(2月30日)後、蘇生時までも昏段通りに体調良さそうであった。接種翌日未明、身体のしんどさを強く訴え医療スタッフ往診時(40～50分後)には死亡していた。	不明	不明	不明	評価不能	有(高血圧、糖尿病等の持病有)	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
																	資料番号	症例No
77	76歳	男	2022年2月12日	2022年2月14日	不明	3回目	予診票での留意点は不明。 1、2回目接種はコロナイだった模様 3回目接種翌日、岩盤浴施設内で倒れているところを発見され救急搬送。不慮の事故又は先行する疾患(多発脳梗塞の可能性がCTで疑われるが確認できず)により急死した疑い。死因は多臓器不全、ショックで救命困難。接種2日後、死亡確認。	脳梗塞の疑い、体動困難による熱中症の疑い	脳梗塞 熱中症	CT	評価不能	有(慢性心房細動による脳梗塞の疑い)	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21375
78	42歳	男	2022年2月10日	2022年2月12日	3006277	3回目	てんかん、精神遅滞。便通異常あり、腹痛にて受診歴あり。臨床機能低下疑い(左肺野の既往歴あり。)。3回目接種翌朝より水様便頻回。夜間から接種2日後未明にかけて嘔吐数回。その後、発熱とむせ込みあり。接種2日目朝受診。発熱(38.7℃)、SpO ₂ 97%、血圧測定不能。右肺野にcrackles+。重度の脱水及び顕微性肺炎の疑い。他院へ救急車にて搬送。搬送途中で大量の嘔吐あり、意識を失う。救急隊員が心肺蘇生を行うも、病院到着時には心臓停止。気管内挿管、強心剤等施行されたが、反応なく死亡確認された。	重度の脱水及び顕微性肺炎疑い	脱水 顕微性肺炎	不明	評価不能	有(便通異常、胃腸炎)	γ	脱水で死亡したわけではないと思います。下痢で死亡したわけではないと思います。死因は顕微性肺炎のようですので、この事象を挙げるのが適切と思います。	γ	脱水で死亡したわけではないと思います。下痢で死亡したわけではないと思います。死因は顕微性肺炎のようですので、この事象を挙げるのが適切と思います。 ※～4/13から変更なし。	-	-
79	73歳	女	2022年2月13日	2022年2月14日	3006279	3回目	糸球体腎炎からの慢性腎不全で、週に3回透析治療を受けている。3回目接種前日に透析を行った。接種翌日夜入浴したところ、まもむして心臓停止状態となった。病院搬送後に死亡が確認された。	致死的不整脈	不整脈	解剖(腎の萎縮、全身動脈硬化症を認める急性性の所見の急性性の所見が確認された。)	関連あり	無	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	接種翌日の事象であり、時間的関連性から当該ワクチンとの因果関係が疑われる一方、現時点でワクチンの接種と致死性不整脈の発現とを合理的に直接結び付けて説明することは困難と思われる。被接種者の不整脈既往の有無や救急隊到着から死亡診断までの心電図波形の推移等の情報も踏まえて判断したいが、仮にそれらの情報を揃えたとしても因果関係を結論付けられるかは不明と思われた。	資料2-2-2-3	21371
80	81歳	女	2022年2月12日	2022年2月13日	3006279	3回目	入浴中に心臓停止状態で発見された。病院搬送後に死亡が確認された。	致死的不整脈	不整脈	解剖(器質的疾患を認めず、急性性の所見。病理組織的検査待ちの状態。)	関連あり	不明(検査中)	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	接種翌日の事象であり、時間的関連性から当該ワクチンとの因果関係が疑われる一方、現時点でワクチンの接種と致死性不整脈の発現とを合理的に直接結び付けて説明することは困難と思われる。被接種者の不整脈既往の有無(又は平時の心電図所見の有無)や救急隊到着から死亡診断までの心電図波形の推移等の情報も踏まえて判断したいが、仮にそれらの情報を揃えたとしても因果関係を結論付けられるかは不明と思われた。	資料2-2-2-3	21372
81	80歳	女	2022年2月8日	2022年2月8日	不明	3回目	3回目接種約4時間30分後、風呂で心臓停止しているところを発見され、救急搬送。	溺死	溺死	死亡時間推定診断(CT)(外傷性死因や出血性死因なし。風呂場で説明可能であり、原因としてはヒートショック意識低下→浴槽内へ溺没、風呂水の気管内への受動的流入と窒息性肺水腫や、浴槽内での急性左心不全→ポンプ機能不全による肺水腫が考えられる。右中大脳動脈分枝動脈瘤破裂クリッピング術後。右側頭葉は陈旧性梗塞。右側脳室は牽引性拡張。脳出血。くも膜下出血無し。胃内食物残渣充滿し、食道内で残渣逆流(蘇生術後変化。)	評価不能	有(右中大脳動脈領域の陈旧性梗塞、胃内容物逆流(フルストマック))	γ	患者背景や溺水に至った経緯の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	患者背景や溺水に至った経緯の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
82	90歳	女	2022年2月10日	2022年2月11日	000008A	3回目	3回目接種翌日、入浴中に死亡。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
																	資料番号	症例No
83	72歳	男	2022年2月13日	2022年2月13日	不明	3回目	2月13日午前、3回目接種。夜、死亡。接視が実施され、狭心症のようだった。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し) ※～3/18から変更なし。	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
84	86歳	男	2022年2月10日	2022年2月18日	000018A	3回目	糖尿病、高血圧症、前立腺疾患について、内服加療中。 糖尿病に関しては、インスリン自己注射服用。 接種会場来場時、移動に伴う呼吸数の増加を認め、車椅子にて会場内の移動を行うこととした。投薬内容等の聞き取りにおいても普通に会話ができ、医師による問診アセスにおいても特段問題のない会話状態で、問診担当医は接種可と判断、当該ワクチン接種となった。接種後の観察においても、本人からの訴えはなく、15分間の観察終了時に観察担当者が顔色が優れないので、急のためSpO ₂ 測定してみても90%を示した。診察の結果、心不全状態の悪化を疑う。	うっ血性心不全	うっ血性心不全	不明	関連なし	有(うっ血性心不全の疑い)	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	-	-
85	84歳	女	2022年2月14日	2022年2月16日	000009A	3回目	高血圧で内服中。アレルギーなし。 2021年6月16日2回目新型コロナウイルスワクチン接種。 症状の概要不明。接種の翌々日に自宅できこなくなっていたと連絡があった。 専用冷凍庫の電源が一時切れていた。3回目接種時、温度測定による投与。死因は急性心筋梗塞の疑い。他に体調不良の訴えはなかった。 (～4/13の情報に基づく)	不明 一急性心筋梗塞の疑い (～4/13の情報に基づく)	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。	γ	患者背景や死因の詳細は得られておらず、ワクチン接種と死亡の因果関係は評価できない。 ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21386
86	77歳	女	2022年2月18日	2022年2月19日	不明	3回目	基礎疾患:陳旧性脳梗塞、奇形脳症、便秘症、2年前に左脳梗塞治療歴あり。 抗凝固薬(リクシアナ)の内服があるが、心疾患は指摘無し。 3回目接種当日は症状なく、接種翌日倦怠感を訴える程度であったとのこと。	不明	不明	死亡時間後診断(脳出血や新種の脳梗塞は認めず、脳肺蘇生術後変化とも判断できる可能性がある所見以外、特記所見はなかった。)、血液検査	評価不能	有(急性心臓病、誤嚥による窒息死など)	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライトン分類を「4」と評価します。	γ	血小板減少が新たに発症していることを評価するための所見が得られていないことから、プライトン分類を「4」と評価します。 ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21402
87	85歳	男	2022年2月21日	2022年2月22日	3005786	3回目	新型コロナウイルスワクチン1回目接種(2021年8月14日、コミナティ筋注、FA5765)、2回目接種(2021年7月5日、コミナティ筋注、FA5765) 脳梗塞既往あり、健康診断時高血圧を認め経過観察。服薬等の加療は受けていない。	不明	不明	不明	評価不能	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21404
88	81歳	女	2022年2月14日	2022年2月14日	3005786	3回目	血をサラサラにする薬(リマプロストアルファデクス錠5、サルボグレート塩酸塩錠100mg)入薬らし、亡くなっている姿で見られた。死因はわからない。ワクチンとの因果関係は不明。体調不良の訴えや形跡はなかった。	不明	不明	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
89	97歳	男	2022年2月18日	2022年2月21日	000021A	3回目	予診票での留意点は不明。心筋梗塞の既往歴あり。ワクチン接種前はデイケア通所していた。 3回目接種翌日、デイスーパービス利用、急に発熱し嘔吐。カロナール内服した。接種2日後、スポーツドリンクとプリーゼのみ。接種3日後、排便あり。家族にておむつ交換、車いすへ乗車時、脱力と反り返っていることから、救急車を要請。救急車内で心肺蘇生術施行していたが、病院到着時には昏睡しており、死亡確認。	不明	不明	不明	評価不能	有(心筋梗塞既往あり、再発の可能性はある。)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
																	資料番号	症例No
90	69歳	女	2022年2月17日	2022年2月21日	3006279	3回目	処方薬: センソノド、PZC糖衣錠、スルピリド、メトクロプラミド、アムネン、マーズレシス、ガスモチン、パリエット 3回目接種後帰宅、体調不良等の申し立てはなかった。接種翌日夜、夕食を摂取、電話で食話。その後の生活状況は不明だが、接種2日後の朝、浴槽内で水没しているところを発見された。	溺水	溺水	解剖(左右肺の膨脹と胸腔内液貯留、背内に多量の水があり、溺水と矛盾の無い所見。一方で、溺水に至るような器質的疾患を認めなかった。)	評価不能	有(浴室暖房等を備えないトイレ強いの浴室であり、オートソックを起こすリスクはある環境であった。)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21405
91	30歳	男	2021年11月10日	2021年11月21日	不明	2回目	2回目接種翌日、高熱、背部痛が出現。発熱のため、パフリンを内服。接種3日後の朝、劇症型心筋炎が発現。就寝中に痙攣が始まり、救急要請。口頭誘導により家族が胸骨圧迫を開始。救急隊到着時、心室細動であり除細動を施行後、心静止と無脈性電気活動を繰り返しながら搬送。医療機関に到着し、体外循環式心肺蘇生を施行。ECMO確立後も心室細動が続き、除細動、アミオダロン投与。その後、organized rhythmに復帰。冠動脈造影検査では冠動脈に有意狭窄なし。大動脈内カテーテルポンピングを留置。初回のCTで低酸素性脳症を否定できない所見を認め、脳波はflatからlow voltageに、頸静脈造影検査で脳梗塞を疑った。再温を行ったが、血行動態が悪化。高用量のカテコラミンを要するようになり、出血傾向も見られたため、36℃に復温した。心室細動再発予防目的にアミオダロンを投与。接種3日後、CTを再検。びまん性脳腫脹、脳溝不明瞭化など低酸素性脳症の所見を認め、脳波所見やマイクロブラスが持続していることなどをあわせ、神経学的予後不良と判断。レブミン使用下でECMO離脱を目指したが、自己肺の酸素化不良が改善せず、離脱は困難であった。人工肺の膜交換も進み、バイタルサインの維持が難しくなった。接種11日後、血圧低下、徐脈から心静止、心肺停止に至り、死亡。	心筋炎	心筋炎	剖検(左心室の広範囲に心筋炎の所見。高熱には高度のうっ血・水腫に加え、肺出血を認め、血管造影検査、心臓超音波検査、CT、脳波検査、心電図	評価不能	不明	γ	ワクチン接種3日後に劇症型心筋炎を発生し、死亡となった症例であり、剖検にて左心室に広範な心筋炎の所見を認めている。心筋炎の診断は確定しているが、ウイルス感染に起因する心筋炎の可能性もあり、ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考えた。	γ	ワクチン接種3日後に劇症型心筋炎を発生し、死亡となった症例であり、剖検にて左心室に広範な心筋炎の所見を認めている。心筋炎の診断は確定しているが、ウイルス感染に起因する心筋炎の可能性もあり、ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考えた。 ※～4/13から変更なし。	-	-
92	89歳	女	2022年2月9日	2022年2月24日	3005786	3回目	2021年8月大腿骨骨折するが高齢&認知症により手術はせずに保存管理とされたが、その後脳腫瘍性肺炎を併発し経口摂取が不十分と診断され中心静脈栄養管理の状態となる。2021年9月から入院療養しており、時折発熱はあるものの病状は比較的安定していた。 3回目接種3日後に37.7℃の発熱があったもののその後は状態に変化なかった。接種15日後早朝、心肺停止の状態が発見された。	不明	不明	不明	評価不能	有(高齢、中心静脈管理の状態でも偶発性の可能性もある)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21423
93	81歳	男	2022年2月7日	2022年2月12日	000021A	3回目	1,2回目接種時はコロナ予防注を接種。3回目接種翌日から体調困難。接種3日後、外来受診。血圧112/62、体温37.0℃、SpO ₂ 96%、CK 9572、CKMB 78.5。横紋筋融解症の診断入院。接種5日後、呼吸状態悪化。心エコーでは前壁の動き低下、利尿剤、昇圧剤、強心剤に反応なく、同日午後死亡。 (～4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～3/20)後に報告された内容)) (～4/13の情報に基づく(集計・専門家評価対象期間(～3/20)後に報告された内容))	横紋筋融解症 一心筋炎	心筋炎	血液検査、心エコー、血液検査、心電図	関連あり	無	γ	CK著明高値に比してCKMBの上昇は軽微であり、横紋筋融解が疑われる。接種翌日より症状出現しており、時間的には因果関係は推測されるが、詳細は不明でそのほかの原因の可能性も十分ありうる。	γ	心筋炎と診断するのには特異的な検査についての情報(心臓MRIや心筋検など)がない。	資料2-2-2-3	21426
94	80歳	男	2022年2月17日	2022年2月18日	不明	3回目	既往歴: 狭心症 3回目接種翌日夜、最終健常。風呂につかっているのを家族が発見し、救急要請。救急隊接触時心静止状態。初期波形: 心静止。アドレナリン注0.1%シリンジ1mg/mL計7回静脈注射するも自己心拍再開せず。	致死性不整脈	不整脈	死亡時画像診断(CT)(明らかな死因を指摘し得ず)	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21422

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{1,2}	
																	資料番号	症例No
95	73歳	男	2022年2月20日	2022年2月21日	000020A	3回目	新型コロナウイルスワクチン1回目接種(2021年6月27日、コミナティ筋注、FC3661)、2回目接種(2021年7月18日、コミナティ筋注、FC3661)。家族より聴取した既往は、糖尿病、高血圧症、脳梗塞後遺症。 ニフェジピンR(20)1回2錠1日1回朝食後、グリメシド1mg1回1錠1日2回朝夕食後、アブリジン20mg1回1錠1日2回朝夕食後、メトホルミン250mg1回1錠1日2回朝夕食後、ボグリボース0.2mg1回1錠1日3回毎食直後 3回目接種当日、徐動があったようであるが、頭部と左腕に刺ができていたのを確認されている。接種翌日最ごろまでは特に症状なし。同日夜、ベッドに寄りかかるように座っており、呼びかけにも反応なく救急要請となった。救急隊到着時に心肺停止状態を確認し、心肺蘇生術施行しながら搬送された。心肺蘇生術継続するも心拍再開なく、死亡確認。	内因性心臓死	心臓死	死亡時間像診断(CT)及び血液検査(死因の特定に至らず。外因要因なしの判断となり、内因性心臓死とした)	評価不能	有(2月17日ごろから体調不良があったようであるが、食事摂取不良など、発熱などはないようであるが、はっきりとした症状が分からず、関連があるかわからない。)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21424
96	81歳	女	2022年2月19日	2022年2月20日	3006279	3回目	予診票での留意点はなし。自宅浴槽内で死亡しているのを発見された。解剖が行われ、死因は急性心不全と判断された。死後2日と15時間経過後解剖して、死後変化を認める。他に死因となり得る疾病はない。	急性心機能不全	急性心不全	解剖	関連あり	不明	γ	二次的な心不全か、どうかも含めて評価困難である。	γ	二次的な心不全か、どうかも含めて評価困難である。 ※~4/13から変更なし。	-	-
97	56歳	男	2022年2月10日	2022年2月17日	3005890	3回目	基礎疾患:高血圧、脂質異常症、肝機能障害があったが、内服加療にてコントロール良好であった。 内服薬:ベニジピン錠4mg2錠分朝夕食後、アロチロール塩酸塩錠5mg2錠分朝夕食後、イミダプリル錠5mg1錠分朝夕食後、フェノフィブラート錠80mg1錠分1夕食後 アレルギー:副作用なし 3回目接種後、同日体調は良好。接種翌日~3日後は38℃台の発熱あり、ロキソニン頓服:4日後、元が電話したところ、発熱が強く、寝るのもつらいている様子で、自律が回りにくい印象であった。5日後も電話では、やはりひどいようであった。仕事を休んだ。8日後、少し発熱感が収まったため出勤したが、心臓痛、嘔吐あり、しばしば休まなければいけない状態。仕事でも定位置に物を置けなかったり、異な場所へ荷物置くなどの行動が見られ、立っただけで息が詰まるようになっていった。接種7日後、近医受診しようとしたが、歩けず産んでいるところを発見され、タクシーにて帰宅。その間の電話ではしんどいという訴えと、話がかみ合わない様子や呼吸数増加の報告あり。その後自宅付近で心肺停止の状態が発見され、救急要請。病院に運ばれるも心拍再開しないまま死亡が確認された。	不明	不明	死亡時間像診断(頭部:死後変化のみ。胸部:冠動脈に石灰化あり。明らかな動脈硬化や虚血なし。腹部:特記事項なしの所見で死因不詳の診断であった。)	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21476
98	69歳	女	2022年2月23日	2022年2月24日	3005785	3回目	糖尿病、予診票に記載はないがパーキンソン病とてんかんが内服薬服用中。このところアトランスは良好で、てんかん発作は起きていないとのこと。 3回目接種後帰宅、夕食をとり、深衣に入浴した。午前2時頃には浴室に存在していた模様。午前4時浴槽内で死亡しているところを発見された。	急性死	突然死	解剖(急性死の所見を認め、器質的異常なし。冠動脈の硬化は軽度)	関連あり	不明	γ	剖検所見で冠動脈硬化は軽度であるが、重篤とされた69歳女性。時間的経過から突然死とワクチンとの因果関係を完全に否定することは難しいが、基礎疾患として糖尿病と冠動脈硬化症のリスクあり。ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考える。 ※~4/13から変更なし。	γ	剖検所見で冠動脈硬化は軽度であるが、重篤とされた69歳女性。時間的経過から突然死とワクチンとの因果関係を完全に否定することは難しいが、基礎疾患として糖尿病と冠動脈硬化症のリスクあり。ワクチンとの因果関係は肯定も否定もできないと考える。 ※~4/13から変更なし。	-	-
99	88歳	女	2022年2月26日	2022年3月1日	3005785	3回目	基礎疾患:高血圧症、糖尿病(問診票には書いてありませんでしたが、脳梗塞、脳出血、心臓弁膜症もあり)ももとは歩行器で自力歩行し、自宅での生活はほぼ自分でこなして、元気であった。 3回目接種当日、特に問題なく帰宅。もともと独居であり、接種翌日以降の様子不明。接種2日後、3日後の新聞が届り込まれていない状態で、接種3日後の朝死した状態で発見された。	不明	不明	検視	評価不能	有(高齢、心臓弁膜症、脳血管障害の可能性もあります。)	γ	心臓弁膜症の内容が知りたかった。大動脈弁狭窄症であれば基礎疾患による突然死の可能性が高い。	γ	心臓弁膜症の内容が知りたかった。大動脈弁狭窄症であれば基礎疾患による突然死の可能性が高い。 ※~4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21487

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】		評価に用いた報告内容 ¹⁸²	
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	資料番号	症例No
100	29歳	男	2022年1月27日	2022年2月1日	3005286	3回目	3回目接種後、夜勤。接種翌日朝、帰宅。その後発熱、接種2日後、朝解熱していたため、歯医者で親知らずを抜歯。同日夜、失神・失禁。数秒後目が上向き意識がなくなった。心肺蘇生法開始。救急隊接触時、致死性不整脈を認めAED作動。医療機関到着後、人工心臓、循環補助装置装着、集中治療開始。冠動脈造影検査では有意狭窄認めず。心筋生検では特記すべき事項無し。接種5日後の朝死亡。剖検は希望されず。	致死性不整脈	不整脈	冠動脈造影検査、心筋生検	評価不能	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
101	74歳	女	2022年3月2日	不明	3005786	3回目	新型コロナウイルスワクチン1回目接種(R3年6.14、コナチン筋注、ロット番号EY5422)、2回目接種(R3.7.5、コナチン筋注、FC361)の薬服用中接種後は院内で15分静養し、特に状態変化なく終了し帰宅した。3回目接種翌日の夕方、浴室で亡くなっていたところを発見された。	不明	不明	不明	不明	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
102	24歳	女	2022年2月4日	2022年2月21日	不明	3回目	幼少期に精神発達遅滞で通院歴あり。精神発達遅滞はあるものの就労しており、今回の症状出現前までは通常の生活を送っていた。3回目接種12日後から食欲低下と呼吸苦が出現。意識障害、ふらつきも出現するようになり、接種17日後に受診。血液検査では著明な血小板減少(0.9万)、貧血所見と軽度の腎臓病を認め、受診後から急速に意識障害が悪化。PLASMICスコアは6点と高値であり、血栓性血小板減少性紫斑病を疑った。治療開始するも心停止・呼吸停止となった。心肺蘇生処置を開始し、一旦は心拍の再開を認めたが再度心停止。同日に死亡となった。	血栓性血小板減少性紫斑病	血栓性血小板減少性紫斑病	血液検査(血小板数は9000/μLと著明に低下。ADAMTS13活性の著明な低下。直接クームス試験、抗核抗体、抗カルシウムポンプ抗体などは有意な異常を認めず)	関連あり	無	γ	TTPとして矛盾はないようですが、臨床データが不十分か?(2/16から2/21までの間のデータが不明)	γ	TTPとして矛盾はないようですが、臨床データが不十分か?(2/16から2/21までの間のデータが不明) ※～4/13から変更なし。	-	-
103	77歳	女	2022年2月17日	2022年2月22日	000011A	3回目	糖尿病 3回目接種の翌日に発熱、接種4日後から下血。接種5日後に近医受診するも、心拍数40回で、チアノーゼ、意識障害、その後心停止となり報告医療機関に搬送。搬送後も心拍再開にはならなかった。	急性腎不全、高K血症	急性腎障害 胃腸出血 高カリウム血症	血液検査 (Cre6.86mg/dL、K8.3mEq/Lで腎不全、高K血症)、CT(両側腎サイズは保たれている)	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21522
104	81歳	男	2022年3月3日	2022年3月5日	000028A	3回目	高血圧症 接種2日朝に自宅浴槽内で死亡しているところを発見された。既に腐敗しており、死後1日か2日程度経過しているものと推定された。	急性心筋梗塞の疑い	急性心筋梗塞	死亡時画像診断(CT)(体腔内には腐敗ガスが充滿しており詳細不明であったが、明らかな頭蓋内出血や溺死所見は認められなかった)	評価不能	有(急性心筋梗塞の疑い)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21528

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{18,2}	
																	資料番号	症例No
105	102歳	女	2022年2月23日	2022年2月23日	000012A	3回目	予診票での留意点はなし 1回目接種(2021/6/13、コミナティ防注)、2回目接種(2021/7/4、コミナティ防注) 高齢ではあるが認知機能も問題なく接種前ADLは普段と変わりなかった。3回目接種後、軽い頭痛があったようだが、発赤で誤り食事も摂取していた。接種約5時間後に転倒し、意識ないことを確認され、心肺蘇生法を開始。救急要請とともに心電図は心静止であったため、アドレナリン静注を行った。その後、遊離は無脈性電気活動になるも心拍再開には至らず。搬送先で死亡確認。	大動脈解離	大動脈解離	死亡時画像診断(大動脈解離の所見あり)	関連なし	有(心肺停止後救急病院で死亡時画像診断施行)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
106	92歳	女	2022年3月8日	2022年3月9日	000018A	3回目	高血圧既往あり 3回目接種翌日自宅で死亡しているところを発見された。	心疾患疑い	心障害	検査	評価不能	有(可能性はあるが、解剖してないため不明)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21558
107	64歳	女	2022年3月8日	2022年3月11日	不明	3回目	基礎疾患: 汎下重体機能低下症 3回目接種後より発熱、食欲不振あり。接種2日後夜、心前部停止状態で発見され、救急要請。蘇生処置により心拍再開も、接種3日後夜死亡。ホルモン剤が使用出来ていなかった可能性あり。	不明	不明	血液検査(低血糖、肝機能障害、脱水所見あり)	評価不能	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
108	76歳	男	2022年2月24日	2022年2月25日	000005A	3回目	予診票において、初回接種(コミナティ防注)で熱の前反応(38~39℃)と記載あり。 既往: 慢性心筋梗塞、慢性骨髄性単球白血病、甲状腺機能低下症、高尿酸血症、貧血など 3回目接種後、体調不良の訴えなし。接種翌日の夜、自宅で亡くなっているところを発見された。	臓器が原因の突然死の可能性	心突然死	髄液検査(血性のもはなく、脳が原因ではないと判断)	評価不能	不明	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-
109	71歳	女	2022年2月28日	2022年3月7日	不明	3回目	基礎疾患: 口腔内セネストパチー、糖尿病、高血圧。左上腕骨頭骨折(接種との前後不明)。 併用薬: エクメット、アムロジピン、シメチジン、ランドセン、ミルタザピン、プロチゾラム、ビベリデン、エビリファイ 3回目接種4日後頃から左上腕の腫脹、疼痛が明らかとなった。接種7日後に、近医受診し、特に検査は行っていないものの、血液疾患が疑われるとのことで、翌日血液内科受診予定だった。帰宅後に意識がなくなり、心肺停止状態で搬送され、治療に反応なく死亡確認となった。	不明	不明	血液検査 (AST1754、LDR1665、CK1112(CK-MB25)、K126)	評価不能	有(左上腕骨折)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※~4/13から変更なし。	-	-

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹⁸²	
																	資料番号	症例No
110	70歳	女	2022年3月13日	2022年3月14日	000211A	3回目	2月下旬から摂食不良、臥床しがちとなり、3月上旬自宅で転倒打撲。もともと肝硬変がありADLは悪かった。 3回目接種翌日朝、元気がないが無事を確認。約1時間15分後に心肺停止状態で発見され、搬送、蘇生できずに心死確認。	衰弱や臥床、打撲による横紋筋融解症。脱水からの急性腎不全及び高カリウム血症(死亡時K9.0)。	血液検査	評価不能	有(肝硬変、急性腎不全、高カリウム血症)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21605	
111	75歳	男	2022年3月4日	2022年3月5日	不明	3回目	高血圧、糖尿病、心房細動 3回目接種後、下痢症状あり。接種翌日未明、自宅療養にて死亡しているところを発見された。心筋梗塞(推定)と診断。	心筋梗塞	不明	評価不能	有(心房細動)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21628	
112	73歳	女	2022年3月15日	2022年3月18日	000026A	3回目	慢性腎不全(血液透析約10年)、糖尿病(インスリン注射) 併用薬:血をサラサラにする薬(バファリン、シロスタゾール) 1回目接種(6/25コミナティ)、2回目接種(7/16コミナティ) 3回目接種後夕方より38℃台の発熱を認める。その後39～40℃台の発熱が続く、カロナール内服するも拒否。接種2日後、透析後、水分摂取不良のため輸液開始、呼びかけに応じ余話可能であった。接種3日後より意識レベル低下、血圧低下を認められた。原因探索のため、頭部、胸部、腹部CTを施行。胸部～腹部には意識レベル低下の原因となるものは認められなかった。ただし、頭部CTで左前頭部に急性期と思われる脳梗塞が認められた。気管内挿管、点滴を施行したが、死亡した。	不明	不明	CT	評価不能	有(脳梗塞)	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21623
113	63歳	男	2021年8月11日	2021年8月16日	不明	2回目	特に大きな既往がない方。常用薬や解熱薬内服なし。 1回目接種では副反応は特になし。2回目接種の翌日中より倦怠感を自覚した。夕方には発熱し、その後嘔気が出現。嘔吐もするようになり経過を見ていたが改善せず呼吸困難感も訴えるようになったため、接種4日後に、救急要請し医療機関に搬送された。搬送時に血圧測定不能、全身網状皮膚斑があり、血液検査では腎障害(BUN39.3、Cre3.19)、凝固障害(PT17%, PT-INR3.48)、代謝性アシドーシス(pH6.866、pCO ₂ 49.9、HCO ₃ -8.6)を認めた。CT検査では原因となる有意な所見なく、気管挿管、昇圧剤(ノルアドレナリン)持続投与され高次医療機関へ搬送された。病室直後に心肺停止し、その際網状皮膚斑はほぼ死斑様に色調が暗紫色であった。その際の血液検査では肝障害(AST432、ALT510)、腎障害(BUN30.1、Cre2.24)、凝固障害(PT21%, 2.21)、アトーン(1.2)を認めた。その後集中治療室に入院したが、複数回心肺停止に至りアドレナリン持続投与、大量補液、輸液、持続血液浄化療法を実施するも徐々に意識回復し、接種4日後夕方に死亡確認された。病理解剖を実施し肝臓には劇症肝炎を疑わせる所見があり、軽度の心筋炎の所見を認めた。肉の生食や海外渡航無し。	昏睡型急性肝不全、心筋炎	肝機能異常	解剖(肝臓に劇症肝炎を疑わせる所見あり、軽度の心筋炎の所見を認めた)	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	剖検結果の情報は得られているものの、ウイルス性等を含めたワクチンとは関連のない心筋炎との判別は困難である。	資料2-2-2-3	21627

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹⁸²	
																	資料番号	症例No
114	82歳	男	2022年3月11日	2022年3月11日	000025A	3回目	基礎疾患等：虚血性心疾患、狭心症、閉塞性動脈硬化症、下肢切断、ステント留置 併用薬：バイアスピリン 3回目接種後副反応なくリハビリ介入。接種約9時間10分後、食後され問題所見なし(SpO ₂ 94%)。接種約9時間10分後に心肺停止で発見、心臓マッサージを開始、酸素10L、挿管施行、人工呼吸器装着、ホスミン1A注射。30分経過後生ずるが戻らず。死亡確認された。	急性心不全	急性心不全	不明	評価不能	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21585
115	88歳	男	2022年2月15日	2022年2月16日	3006279	3回目	癌で入院中の患者。 1回目接種(コナクイ注)、2回目接種(コナクイ注)。 3回目接種翌朝、息をしておらず、死亡した状態で発見された。	不明	不明	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21381
116	86歳	女	2022年2月21日	2022年2月24日	不明	3回目	3回目接種当日の症状について、異常は見られなかった。接種3日後に死亡。	不明	不明	不明	不明	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21452
117	91歳	男	2022年2月13日	2022年2月18日	000018A	3回目	基礎疾患等：高血圧、間質性肺炎 1回目接種(5/21、製品名不明)、2回目接種(6/11、製品名不明)。 3回目接種3日後未明、呼吸困難出現。駆けつけたため、救急車で搬送。顕性肺炎あるいは間質性肺炎の増悪を考へ、点滴加療。接種5日後死亡。	顕性肺炎	顕性肺炎、間質性肺炎増悪	不明	不明	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
118	81歳	男	2022年3月4日	2022年3月5日	000225A	3回目	基礎疾患等：狭心症、脳動脈出血、高血圧、糖尿病、脂質異常症、慢性心不全 3回目接種翌日、死亡推定。警察より、うっ血性心不全、高血圧疾患の診断と聴取。	うっ血性心不全	うっ血性心不全、高血圧疾患	不明	不明	無	γ	(コメント無し)	γ	心不全と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。 高血圧が副作用と判断した根拠等の情報が不足しており、評価不能と判断した。	資料2-2-2-3	21556
119	87歳	男	2022年3月3日	2022年3月4日	不明	3回目	※製造販売業者のコールセンターを通じた被接種者家族からの報告内容に基づく。 1回目接種(コナクイ注)、2回目接種(コナクイ注)。 自治体の集団接種にて、本剤3回目接種。接種翌日、入浴中に家族が声をかけたときは眠そうな声で返事したが、驚くして家族が見に行くと溺死していた。医師は副反応の疑いはないと判断しているとのこと。	溺死	溺死	不明	関連なし	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	-	-
120	74歳	男	2022年3月5日	不明	不明	不明	基礎疾患等：腎機能障害 本剤接種(回数不明)3日後、肺塞栓症が発見。	肺塞栓症	肺塞栓症	不明	不明	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21586

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹²⁾	
																	資料番号	症例No
121	87歳	女	2022年3月7日	不明	不明	3回目	基礎疾患等：高血圧、認知症 1回目接種(6/16、コナナイ筋注)、2 回目接種(7/7、コナナイ筋注)、 3/7午前、3回目接種。接種翌日夕 方、具合が悪くなり、救急搬送。搬送 中に心臓停止。死後CTで肺炎、敗血 症と診断。	肺炎 敗血症	死亡時間像診断 (CT)	不明	無	γ	(コメント無し)	γ	(コメント無し) ※～4/13から変更なし。	資料2-2-2-3	21590	
122	74歳	男	2022年3月9日	2022年3月10日	3005787	3回目	1回目接種(コナナイ筋注、 FC9880)、2回目接種(コナナイ筋 注、FE3206)、3回目接種翌日、頭痛 と倦怠感はあるものの、日常生活は 通常通り行っていた。接種11日後 夜、入浴、その後浴槽で心臓停止の 状態で発見。蘇生を試みるも反応な く死亡。	溺水 心筋梗塞 不整脈	CT(肺に水を飲み 込んだ所見あり)	評価不能	有(心筋梗塞や 致死的な不整脈の 可能性)	—	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21649	
123	52歳	男	2022年3月3日	2022年3月25日	000204A	3回目	1回目接種(2021/7/13 スバイクハッ クス筋注、3003656)、2回目接種 (2021/8/16 スバイクハックス筋注、 3004497)、 3回目接種17日後朝、呼吸がない状 態で倒れているところを発見され、救 急要請された。救急隊接触時、心臓 停止を確認し、心肺蘇生術を開始、 病院着後も蘇生術を継続し心臓再開 した。しかし、JCS300、高血圧、救 急隊のままであった。全身管理を行っ たが、接種22日後未明死亡確認と なった。	くも膜下出血	くも膜下出血	不明	関連あり	有(背景に脳動 脈瘤があった可 能性あり)	—	評価中	γ	3回目のワクチン接種から17日経過してからくも膜下出血を きたし、死亡した症例です。報告医のコメントにあるようにス バイクタンパクが脳血管疾患を惹起した可能性は否定でき ませんが、脳動脈瘤等によるくも膜下出血の好発年齢でも あり、基礎疾患としてあったことも十分考えられます。剖検 やAIによる画像の情報があればもう少し因果関係について 考察できるかもしれませんが、評価するには情報が十分と は言えません。	資料2-2-2-3	21658
124	93歳	男	2022年3月17日	2022年3月19日	000009A	3回目	脳梗塞後遺症、慢性腎不全、関節リ ウマチ等で入院療養中であった。接 種後も体温36度台で他にも副反応を 示唆する所見は見られなかった。3回 目接種2日後夕方、呼吸停止状態で あるところを発見され、死亡が確認さ れた。	不明	不明	不明	評価不能	有(誤嚥等によ る急性呼吸不 全)	—	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21657
125	86歳	女	2022年3月2日	2022年3月10日	3005786	3回目	うっ血性心不全で加療中。3回目接 種2日後呼吸困難あり救急搬送。ワ クチンの副作用による心不全の増悪 と考え入院の上、点滴(フロセミド)加 療施行。接種3日後血便あり、貧血 の進行を認め輸血施行。接種8日後 大腸内視鏡検査にてポリープを認め、 接種8日後ポリープ切除施行。術 後徐々に意識レベル低下し心臓停 止。一時ベレーシング挿入するも永眠 された。	不明	不明	大腸内視鏡検査	評価不能	有(重症筋無力 症)	—	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21667
126	76歳	男	2022年2月9日	2022年2月11日	3005786	3回目	脳梗塞後遺症、糖尿病、アスピリン 等服用中。 3回目接種翌日意識レベル低下あり、 受診。入院勧めるも帰宅となる。 警察が発診を勧めるも、家族はしな いとのことで死体検案となる。死体検 案書の病名は不詳。	不明	不明	検案	評価不能	不明	—	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21675

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ³²	
																	資料番号	症例No
127	62歳	女	2022年2月25日	2022年2月26日	000021A	3回目	糖尿病、抗血小板薬服用中(クロピドグレル錠75mg、ペラプロスト錠20μg) 3回目接種翌朝、入浴中にコンと音がしたため家族が異変に行つたところ、顔をお湯につけた状態で倒れたため、救急要請。救急隊接触時心電図波形:心停止、搬送時:心停止、死亡確認した。	肺水腫 心不全	心電図、死亡時画像診断(CT)(頭~胸腹部所見:頭部異常なし、両肺にすりガラス状陰影・小葉間隔壁の肥厚、肺水腫、心不全が疑われる)	評価不能	有(来院時心肺停止であり詳細不明)	-	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21676	
128	83歳	女	2022年3月28日	2022年3月29日	000025A	3回目	糖尿病、高血圧症、認知症で加療中、大動脈弁狭窄症	不明	不明	不明	関連あり	不明	-	評価中	γ	83歳女性、3回目接種1日後の死亡であるが、症状の記載が全くなく判断できない。	資料2-1-2-3	33097
129 ³³	54歳	男	2022年3月29日	2022年3月29日	3005239	3回目	3回目接種1時間後頃から胸痛あり、救急要請。救急搬送中止となり、蘇生に反応せず死亡確認。	大動脈解離 冠動脈狭窄 心不全	死亡時画像診断(CT)(StanfordAの大動脈解離の所見あり)、解剖(急性大動脈解離による冠動脈狭窄での虚血性新機能不全と判断)	関連あり(搬送医療機関) 関連なし(解剖医療機関)	有(高血圧)(搬送医療機関) 不明(解剖医療機関)	-	評価中	γ	ワクチン接種の約1時間後に大動脈解離を発症し、死亡した症例である。一般的に、大動脈解離は動脈硬化性のものが多く、動脈硬化は徐々に進むことから、ワクチン接種と大動脈解離の関連性は相当程度低いと考えられるものの、完全に否定することはできない。	資料2-2-2-3	21688	
130	59歳	男	2022年3月15日	2022年3月16日	3006279	3回目	筋萎縮性側索硬化症にて人工呼吸器装着中。人工呼吸器、経管栄養の状態で9年近く経過していた。血圧、脂質異常、糖尿病等の合併症は認められていない。 3回目接種後気管カニューレを交換、20分経過後解離し、着床なく直室。同日夕方トイレで排尿するため介助を受けながら移動中、突然意識消失、心停止。救急搬送され、急性心筋梗塞の診断を受け接種翌日午後永眠される。	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞	不明	不明	不明	-	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21683
131	91歳	女	2022年2月25日	2022年3月15日	000020A	3回目	3回目接種翌日、自宅で倒れているところを発見され入院。CTにて間質性肺炎の所見あり、その後肺炎が増悪し呼吸不全となって死亡した。	間質性肺炎	間質性肺炎	CT	関連あり	無	-	評価中	γ	間質性肺炎の記載がある客観的な画像や血液検査所見の情報がない、このためワクチン接種との因果関係を見出すことが困難	資料2-2-2-3	21689
132	57歳	男	2022年3月17日	2022年3月30日	3005787	3回目	3回目接種翌日朝に意識消失あり、救急要請。救急隊到着時には心肺停止。心肺蘇生施行しつつ搬送。緊急でPPCPs,IABP留置。冠動脈造影も有意狭窄なし。造影CTにおいても心性、大動脈解離なし、脳出血なし。心筋バイオマーカーの上昇。CPK180CK-MB288、トロポニンI4490(最大1300000)。心臓エコーでは運動低下と壁肥厚あり。心筋炎を疑う所見を認めた。肉眼的所見においても心筋の壊死とあり、胸部CT(低酸素脳症)、胸部CT(うっ血肝)	心筋炎	心筋炎	解離(肉眼的所見においても心筋の壊死とあり、心筋炎の所見)、冠動脈造影検査、心臓超音波検査、造影CT、心電図、血液検査	関連あり	無	-	評価中	γ	病態としては劇症型心筋炎に合致する経過ではある。ワクチン以外が原因とは断定できない。	資料2-2-2-3	21709
133	80歳	女	2022年2月15日	2022年2月22日	000001A	3回目	予診票での留意点はなし 病歴:大動脈解離の手術歴(10年ほど前) 3回目接種夕方、心肺停止状態にて搬送。救急隊到着時には心停止状態であった。病院到着後、家族の延命治療希望なく、補液・酸素投与のみで同日夜に死亡診断となった。死後のCTにより、上行大動脈急性解離の診断となった。	上行大動脈急性解離 大動脈解離	死亡時画像診断(CT)(上行大動脈急性解離)	評価不能	有(過去(10年ほど前)に大動脈解離の手術歴があり、再発の可能性があり)	-	-	評価中	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21716

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ¹⁸²	
																	資料番号	症例No
134	64歳	女	2022年4月2日	2022年4月4日	000207A	3回目	週3回血液透析施行。大動脈弁狭窄症のため手術を受ける予定だった。 1、2回目接種(7/29コロナイ、8/14 コロナイ)後、副反応は認めていない。 3回目接種2日後夕方、血液透析に 来院せず。連絡を取ったが通じず、 家人が家を訪ねたところ、脱衣所で 倒れているところを発見された。 検視の結果、死亡推定時刻は4月3 日夜であった。CT施行し、大動脈解 離破裂の疑いであった。	大動脈解離破裂の疑い	大動脈解離破裂	死亡時間像診断 (CT)(大動脈解 離の疑い)	評価不能	有	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21767
135	69歳	女	2022年4月9日	2022年4月9日	不明	3回目	高血圧症、高脂血症 3回目接種当日夜、入浴。約1時間後 に浴室内でうなり声が聞こえ、うつ伏 せで倒れていた。救急搬送され、蘇 生処置を行うも心拍再開せず。接種 から約11時間30分後に死亡確認さ れた。死後CTでは死亡原因は特定 できず。	不詳の内因死	不明	死亡時間像診断 (CT)	評価不能	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21770
136	48歳	男	2022年4月9日	2022年4月12日	000009A	3回目	予診票での留意点は不明 3回目接種後、着衣なし。接種2日後 朝から、発熱、全身倦怠。接種3日後 朝、死亡しているところを発見され た。	不明	不明	不明	関連あり	無	-	-	γ	客観的データ(検査など)がない。	資料2-1-2-3	33267
137	64歳	男	2022年3月11日	2022年3月14日	不明	3回目	基礎疾患:高血圧 搬送後、心室細動から大動脈解離に て死亡。死因は大動脈解離。	心室細動から大動脈解離にて死亡	心室細動 大動脈解離	不明	評価不能	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21604
138	93歳	女	2022年2月21日	不明(接種数日 後)	不明	3回目	基礎疾患:重度認知症 3回目接種3日後、肺炎が出現。接種 数日後死亡。	肺炎	肺炎	不明	不明	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21629
139	80歳	女	2022年2月24日	2022年2月25日	不明	3回目	病歴:高血圧、心房細動、骨粗鬆症、 心不全、腰椎圧迫骨折、高コレステ ロール血症、こむら返り、足部浮腫 併用薬:アレンドロン酸ナトリウム水 和物、アロゼミド、アムロジピンベシル 酸塩、ピタスタチンカルシウム、芍 薬甘草湯、アビキサラン、メリロート エキス、アジルサルタン 2021年12月25日の定期受診時は、 特に異常なし。3回目接種日は、特に 問題なし。接種翌日夜、風呂場で死 亡。警察からの連絡で判明。原因、 詳細不明。心筋梗塞、脳梗塞を起こ す可能性があるため、有害事象発現 と心房細動の 病態要因とは関連する。本剤のため ではないと思われる。	不明	不明	不明	関連なし	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21662

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{1,2}	
																	資料番号	症例No
140	79歳	女	不明	不明	不明	2回目	基礎疾患：高血圧 2回目接種直後、一過性の発熱が 発現。接種4日後、脳底動脈閉塞が 発現。起床時、構語障害、右片麻痺を 発症。受診し、血圧218/106 mmHg、 心拍数は95回/分、点状出血、紫斑 なし。神経学的検査では、意識障 害、右側動眼神経麻痺、右側中枢性 顔面神経麻痺、構語障害、右側不全 片麻痺、LDL高度上昇、HbA1c軽度 上昇、Dダイマー上昇を認めた。血小 板減少を認めず、抗PF4抗体は陰性 であり、ワクチン誘発性血栓症は否 定。拡散強調脳磁気共鳴造影法で は左小脳半球、両側脳橋、右中脳、 右前脚葉が関与する高強度を示した。 MR血管造影法では脳底動脈閉塞を 認めたが、大脳静脈血栓症は認めな かった。接種5日後、投薬するも脳梗 塞が進行、多発性血栓症が生じた。 突然強い昏睡、対光反射消失、瞳孔 頭反斜消失、遠位右下肢のチアノー ゼを認めた。脳MR検査法では出血 性橋梗塞、新規の両側視床梗塞が 認められた。CTでは、左腎梗塞、右 前脚葉動脈血栓を認めた。7月21 日、脳膿瘍肺炎を発生。8月10日、抗 生剤投与で脳膿瘍肺炎が改善。接 種後4日後、肺動脈血栓症、冠 状動脈血栓症、症状なし。接種2日後 朝、寝室にて死亡した状態で発見さ れた。 →基礎疾患：高血圧、前立腺肥大、 過活動膀胱 併用薬：リン/ブリル水和物、アムロ ジジンベンシル鹽塩、インダメタシド、ミラ ベグロロン、セルニチンポニーレンエキス 3回目接種2日後未明、死亡。接種2 日後翌、家族がうつ伏せで倒れてい るのを発見、心肺停止状態、投薬量 なし。死因は不詳の内因死。最終な し。接種後少なくとも27時間が問題な く経過しており、本剤接種が心肺停 止の直接の原因となっことは考えに くい。ため、死因と有害事象との関連 なし。 (～5/13の情報に基づく(集計・専門 家評価対象期間(～4/17)後に報告 された内容))	多発性血栓症	血栓症	血液検査、MRI血 管造影術、CT、脳 MRI	不明	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21692
141	70歳代 ～75歳 (～5/13 の情報に 基づく(集計・ 専門家 評価対象 期間(～ 4/17)後 に報告さ れた内 容))	男	2022年3月17日	2022年3月19日	不明 →3006343	不明 →3回目	(～5/13の 情報に基づ く(集計・專 門家評価対 象期間(～ 4/17)後に 報告された 内容))	不詳の内因死	不明	不明 一検査	不明 →関連なし	不明	-	-	γ	(コメント無し)	資料2-2-2-3	21630
142	79歳	男	2022年2月28日	2022年3月10日	000009A	3回目	基礎疾患：高血圧症、慢性尋麻疹 飲酒、喫煙、アレルギー、有 併用薬：ロサルタン、ブレドニン、ソル ヒチル 3回目接種後発熱が続くこと、 接種7日後、外来を受診。インフル エンザ、COVID19抗原検査陰性を確認 し帰宅(内服薬は希望されず)。接種 10日後、発熱が続いてつらいこと で再受診。肺炎を確認し入院した がその晩死亡。	急性呼吸器症候群	評価中	インフルエンザ及 びCOVID19抗原 検査(陰性)	評価不能	有(高血圧症)	-	-	-	評価中	-	-
143	29歳	男	2022年2月6日	2022年2月9日	不明	3回目	予診票での留意点はなし 職場接種として3回目接種を実施。接 種5日後に死亡しているところを発見 された。	心筋炎	評価中	不明	評価不能	無	-	-	評価中	-	-	

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	発生日 (死亡日)	ロット番号	接種回数	基礎疾患等	死因等 (報告者による見解・考察等)		報告医が 死因等の判断に 至った検査	因果関係 (報告医評価)	他要因の可能性 の有無 (報告医評価)	専門家による評価【令和4年4月13日時点】		専門家による評価【令和4年5月13日時点】			
								報告書上の記載	対応するMedDRA PT				ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	ワクチンと死亡との 因果関係評価 (評価記号*)	コメント	評価に用いた報告内容 ^{注2}	
																	資料番号	症例No
144	56歳	男	2021年8月30日	2021年9月2日	3005239	2回目	既往:糖尿病 2回目接種翌日37.9度、倦怠感有り、 寝て過ごしていたとのこと。接種2日 後は発熱があったとのことだが、体 温は不明。接種3日後、朝の体温 36.2度。倦怠感と嘔気が持続してお り、寝て過ごしていた。同日屋須家族 が電話で会話し、嘔気が強いと言っ ていた。同日夜、意識呼吸がない状 態で発見された。救急隊到着時心静 止、対光反射なし、体温33.9度。搬送 後、蘇生行為に反応せず、死亡確認 された。 病理組織検査において、左室前壁を 主体とする筋線維束間の血管周囲 間質に、単核球を主体とする炎症細 胞浸潤を認めた。筋線維の壊死は認 めない。また、後頭部皮下出血、非 致死的外傷性も膜下出血、脂肪肝 を認めた。元々酒好きであり、家族 の前では飲酒をやめていたが、隠れ て飲酒していた形跡があった。	ケトアシドーシス、その原因はアル コール性であると推定	評価中	解剖、血液検査 (死後採血中及 び尿中の3-ヒド キシ酪酸濃度の 蓄増、HbA1cの上 昇や血糖、尿糖 の蓄増は認めず 糖尿病性ケトア シドーシスの可能性 は低いと考えられ た。大脳血中エタ ノール濃度が軽度 醗酵相当であっ た)	評価不能	有(アルコール性 ケトアシドーシ ス)	-	-	-	評価中	-	-
145	39歳	男	2022年3月10日	2022年3月11日	000198A	3回目	3回目接種後から微熱あり。自宅で 安静にしていた。接種翌日夜、「何も 食べていない、食欲ない」と友人と会 話。接種2日後から連絡がとれず、接 種3日後に自宅で死亡しているところ を発見された。解剖の結果、急性循 環不全と診断された。前下降枝に 75%狭窄を認めるが、心筋梗塞は明 らかでない。	急性循環不全	評価中	解剖、血液検査 (死後血、 IgE56IU/mL、トリ プターゼ9.3ug/L)	評価不能	不明	-	-	-	評価中	-	-
146	27歳	男	2022年4月22日	2022年4月23日	000011A	3回目	内服薬・アレルギー・副作用歴:なし 3回目接種後から38.9°Cの発熱のため、 アセトアミノフェン内服(服用回数 不明)。翌日朝36.5°Cと解熱認めず、 夜39.0°Cの体温、倦怠感を家族へ連 絡。夜、リビングで前向けに倒れてい るところを発見され、救急要請。搬送 時には心臓停止の状態であった。蘇 生行為を行ったが心停止のまま。気 管挿管時に声門から鮮血の出血が 大量に続いてきた。CT撮影にて両肺 に濃いびまん性すりガラス陰影を認 めた。	不明	評価中	CT	関連あり	有(発熱後のア セトアミノフェ ン内服)	-	-	-	評価中	-	-
147	65歳	男	2022年4月25日	2022年4月26日	3006278	3回目	病歴・統合失調症で入院中。 3回目接種後、39.9°Cまで発熱し、寝 たきり、失禁などがあり、接種翌日夕 方、心臓停止状態で発見された。	不明	評価中	不明	評価不能	不明	-	-	-	評価中	-	-

注1:各症例の記載は、令和3年5月22日～令和4年4月29日までに、医療機関又は本ワクチンの製造販売業者から副反応疑い報告された内容に基づく。専門家による評価は、特記した場合を除き、令和4年4月17日時点の報告内容に基づき実施。
注2:直近の集計対象期間において新規又は追加報告された症例について、対応する症例Noを記入している。同一症例であっても、報告内容の更新等により医療機関又は製造販売業者から複数回報告される場合がある。同一症例について複数回報告された場合は、評価時点で最後に報告された報告内容に基づき評価している。
注3:接種医療機関及び搬送先医療機関から同一事例について報告あり。本表の記載内容は、両報告内容に基づく。
注4:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料2-1-2や資料2-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。
注5:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降に対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。
注6:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新、又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。
注7:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。
注8:接種医療機関及び解剖医療機関から同一事例について報告あり。本表の記載内容は、両報告内容に基づく。
注9:搬送医療機関及び解剖医療機関から同一事例について報告あり。本表の記載内容は、両報告内容に基づく。

【別紙2】

新型コロナウイルス(スパイクバックス筋注、武田薬品工業株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表*
(令和3年5月22日から令和4年4月17日までの報告分)
(接種回数総計)

※本頁で列挙している症状名等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因に関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

総計	40歳未満 集計				40歳以上65歳未満 集計				65歳以上 集計				年齢不明 集計				
	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明		
総計	202	44	39	5	0	73	60	13	0	83	41	42	0	2	0	2	0
閉経障害	6	2	2	0	0	3	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
胃腸出血	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
虚血性大腸炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後腸出血	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部消化管出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹腔内出血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	16	4	2	2	0	3	3	0	0	9	6	3	0	0	0	0	0
状態悪化	5	1	1	0	0	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
心臓死	3	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
心突然死	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
多臓器不全症候群	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
溺死	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0
突然死	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
感染症および寄生虫症	6	0	0	0	0	2	1	1	0	4	0	4	0	0	0	0	0
敗血症	3	0	0	0	0	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
肺炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
肝胆道系障害	6	1	1	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝機能異常	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝硬変	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝障害	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性肝不全	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系および結合組織障害	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
播種性筋炎	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血液およびリンパ系障害	5	2	1	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血栓性血小板減少性紫斑病	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血栓性微小血管症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播種性血管内凝固	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血毒症	16	4	3	1	0	7	5	2	0	5	1	4	0	0	0	0	0
血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
高血圧	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
出血性ショック	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環虚脱	3	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大動脈解離	6	0	0	0	0	3	3	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0
大動脈解離破裂	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
末梢循環不全	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器 肺および縦隔障害	11	3	3	0	0	3	1	2	0	5	4	1	0	0	0	0	0
間質性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
急性呼吸器症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性肺水腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
誤嚥性肺炎	3	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
肺うっ血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
肺水腫	2	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
肺出血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	5	0	0	0	0	1	1	0	0	4	3	1	0	0	0	0	0
硬膜下血腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
溺水	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
熱中症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳ヘルニア	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓障害	57	13	13	0	0	23	22	1	0	21	13	8	0	0	0	0	0
うっ血性心不全	3	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
冠動脈狭窄	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冠動脈硬化症	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性心筋梗塞	9	1	1	0	0	4	4	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0
急性心不全	3	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
心タンポナーデ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心筋炎	10	5	5	0	0	4	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
心筋虚血	5	0	0	0	0	3	3	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
心筋梗塞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
心血管障害	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室細動	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室破裂	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心障害	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
心嚢内出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心不全	3	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓炎	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
不整脈	10	3	3	0	0	2	2	0	0	5	2	3	0	0	0	0	0
神経系障害	17	4	3	1	0	9	8	1	0	3	3	0	0	1	0	1	0
くも膜下出血	7	0	0	0	0	5	4	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
低酸素性虚血性脳症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳血腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳梗塞	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳室穿孔	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳室内出血	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳出血	3	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎および尿路障害	4	1	1	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
急性腎障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
腎梗塞	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎不全	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生殖系および乳房障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
乳房症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
先天性・家族性および遺伝性障害	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大型心筋症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代謝および栄養障害	8	2	2	0	0	1	1										

【別紙2】

新型コロナウイルス(スパイクバックス筋注、武田薬品工業株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表*
(令和3年5月22日から令和4年4月17日までの報告分)
(1回目及び2回目接種時)

※本頁で列挙している症状等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因に関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

	総計	40歳未満 集計				40歳以上65歳未満 集計				65歳以上 集計				年齢不明 集計			
		男	女	性別不明		男	女	性別不明		男	女	性別不明		男	女	性別不明	
総計	107	40	36	4	0	53	45	8	0	13	11	2	0	1	0	1	0
閉塞障害	5	2	2	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃腸出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虚血性大腸炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後腸出血	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部消化管出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹腔内出血	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般・全身障害および投与部位の状態	7	4	2	2	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
状態悪化	3	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓死	2	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心突然死	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多臓器不全症候群	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症および寄生虫症	3	0	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
敗血症	2	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
肝胆道系障害	6	1	1	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝機能異常	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝硬変	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝障害	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性肝不全	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸骨格系および結合組織障害	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播種性筋膜炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液およびリンパ系障害	3	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血小板減少症を伴う血栓症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血栓性微小血管症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播種性血管内凝固	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血管障害	9	4	3	1	0	4	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
血栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
出血性ショック	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環虚脱	3	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大動脈解離	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動脈瘤破裂	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
末梢循環不全	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器、胸郭および縦隔障害	6	3	3	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0
急性呼吸窮乏症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性肺水腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
肺腫瘍	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺うっ血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺水腫	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺出血	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷害、中毒および処置合併症	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
硬膜下血腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳ヘルニア	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓障害	31	12	12	0	0	16	16	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0
うつ血性心不全	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冠動脈硬化症	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性心筋梗塞	5	1	1	0	0	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
急性心不全	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心タンポナーデ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心筋炎	7	5	5	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心筋虚血	4	0	0	0	0	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
心血管障害	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室破裂	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心障害	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室内出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心不全	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心膜炎	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不整脈	4	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経系障害	14	4	3	1	0	7	6	1	0	2	2	0	0	1	0	1	0
くも膜下出血	5	0	0	0	0	3	2	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0
低酸素性虚血性脳症	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳血腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
脳梗塞	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳室穿破	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳室内出血	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳出血	3	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎および尿路障害	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎梗塞	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎不全	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性・家族性および遺伝性障害	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥大型心筋症	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代謝および栄養障害	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代謝性アシドーシス	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脱水	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
甲状腺中毒クラーゼ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
不明	8	4	4	0	0	3	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
免疫系障害	4	4	1	1	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
アナフィラキシーショック	3	1	1	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血球貪食性リンパ組織球症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
良性・悪性および詳細不明の新生物(薬物およびポリープを伴う)	2	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白血病	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臓器転移	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注1:4/17時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(4/29)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料2-1-2や資料2-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するMedDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するMedDRA PT」には、令和3年10月22日までは、「血小板減少」に係る症状と血栓症に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板

【別紙2】

新型コロナウイルス(スパイクバックス筋注、武田薬品工業株式会社)接種後死亡事例 死因別集計表※
(令和3年5月22日から令和4年4月17日までの報告分)
(3回目接種)

※本頁で列挙している症状等は、死因として確定されていないものも含め報告書に記載のあった死因に関連する可能性のある全ての症状名を計上しているものであり、当該症状等が原因で死亡したことを示すものではない。

総計	40歳未満 集計				40歳以上65歳未満 集計				65歳以上 集計				年齢不明 集計			
	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明	性別不明	男	女	性別不明	
総計	87	2	1	1	0	17	12	5	0	68	28	40	0	0	0	
閉経障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
閉経出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
一般・全身障害および投与部位の状態	9	0	0	0	0	0	0	0	9	6	3	0	0	0	0	
状態悪化	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
心臓死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
心臓死	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
溺死	3	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	
突然死	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	
感染症および寄生虫症	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	
敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
肺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	
筋骨格系および結合組織障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
脳脊髄障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
血液およびリンパ系障害	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
血栓性血小板減少性紫斑病	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
血管障害	7	0	0	0	0	3	2	1	0	4	1	3	0	0	0	
高血圧	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
大動脈解離	5	0	0	0	0	2	2	0	0	3	0	3	0	0	0	
大動脈解離破裂	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
呼吸器・胸郭および縦隔障害	4	0	0	0	0	2	1	1	0	2	1	1	0	0	0	
間質性肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
細菌性肺炎	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	
肺水腫	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
傷害、中毒および処置合併症	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	
溺水	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	
熱中症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
心臓障害	25	1	1	0	0	6	5	1	0	18	10	8	0	0	0	
うつ血性心不全	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
冠動脈狭窄	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性心筋梗塞	4	0	0	0	0	1	1	0	0	3	1	2	0	0	0	
急性心不全	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	
心筋炎	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	
心筋虚血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
心筋梗塞	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
心室細動	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
心障害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
心不全	2	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
不整脈	6	1	1	0	0	0	0	0	0	5	2	3	0	0	0	
神経系障害	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	
くも膜下出血	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
脳梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
腎および尿路障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	
急性腎障害	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	
代謝および栄養障害	4	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	3	0	0	0	
高カリウム血症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	
脱水	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	
不明	25	0	0	0	0	4	2	2	0	21	7	14	0	0	0	
不明	25	0	0	0	0	4	2	2	0	21	7	14	0	0	0	

注1:4/17時点の報告内容に基づき集計。集計時点が別紙1(4/29)とは異なるため、追加報告の報告時期によっては、各症例の死因や年齢等について、別紙1とは異なることがある。

注2:同一症例に複数の死因等の記載がある場合はいずれも計上しているため、件数の総数と症例数は一致しない。

注3:「死因等」の記載は副反応疑い報告書の記載(接種の状況、症状の概要、報告者意見)を総合的に考慮の上、記載。資料2-1-2や資料2-2-2の「症状名(PT)」とは異なることがある。

注4:報告書における死因等の記載が基礎疾患の増悪等とされているものについては、本資料においては、7/21以降「対応するModDRA PT」は基礎疾患等の名称ではなく、「状態悪化」として整理している。

注5:「血小板減少症を伴う血栓症」が死因として疑われると報告された事例については、「対応するModDRA PT」には、令和3年10月22日までは、血小板減少に係る症状と血栓に係る症状の両方を併記。10月22日以降は「血小板減少症を伴う血栓症」と表記。10月22日までに報告された症例においても、10月22日以降の追加報告の際に、死因を「血小板減少症を伴う血栓症」に更新。又は死因に「血小板減少症を伴う血栓症」を追加している。

注6:1件の副反応疑い報告書において、異なる接種回の副反応疑い事例が同時に報告されている場合は、当該報告書における最大接種回数を、当該報告の「接種回数」として記載・集計している。「接種回数総計」は、接種回数が不明なものを含む。